



# SDGsまちづくり推進事業 2024・2025 Report





# 目 次

## ■ S D G s まちづくり推進事業概要

事業内容説明、スケジュール.....	1
S D G s まちづくり推進事業 実施団体.....	2

## ■ キックオフセミナー

S D G s まちづくりキックオフセミナー 2 0 2 4 実施概要.....	3
キックオフセミナー アンケート結果.....	4

## ■ 平針南リボーン委員会との取り組み

平針南リボーン委員会との取り組み.....	7
平針南 ワークショップ.....	8
平針南 S D G s アクションプラン案.....	12
平針南 令和 7 年度 S D G s アクション.....	13

## ■ 名駅南地区まちづくり協議会との取り組み

名駅南地区まちづくり協議会との取り組み.....	21
名駅南 ワークショップ.....	22
名駅南 S D G s アクションプラン案.....	26
名駅南 令和 6 年度 S D G s アクション試行.....	27
名駅南 令和 7 年度 S D G s アクション.....	29

## ■ 2年間の振り返り（報告会実施）

SDGsまちづくり推進事業 報告会.....	37
平針南 2年間の振り返り.....	38
名駅南 2年間の振り返り.....	42

## ■ アンケート結果

アンケート結果 平針南.....	45
アンケート結果 名駅南.....	59

# SDGsまちづくり推進事業概要

## 事業内容説明

名古屋市では、令和元年7月に、内閣府のSDGs未来都市に選定されたことを受け、地域団体・事業者等との協働により、環境を切り口としたSDGsの視点から地域課題等の解決を図る「SDGsまちづくり推進事業」を実施しています。

令和2年度及び令和3年度には、中区錦二丁目をモデルエリアとして、令和4年度及び令和5年度は、熱田湊まちづくり協議会と有松地域デザイン委員会の2団体とともに、地域団体・事業者等が連携し、地域課題の解決とSDGsの達成につながる取り組み「SDGsアクション」を実践してきました。

さらに、これまでのSDGsの取り組みを他地域へ展開するため、令和6年度及び令和7年度の2か年にわたって、新たに平針南リボン委員会と名駅南地区まちづくり協議会の2団体とともに取り組みを進めてきました。

1年目の令和6年度は、SDGsアクションの実施に向けて、ワークショップ等を開催し、活発な意見交換を行いました。さらに、ワークショップで出たアイデアをもとにSDGsアクションを検討し、試行的にSDGsアクションを実施しました。

2年目の令和7年度は、両団体がそれぞれワークショップで出たアイデアをもとに、名古屋市とともに様々な観点からSDGsアクションを実施しました。

本書では、その取り組みを紹介します。

令和6年				令和7年			令和7年	
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
キックオフセミナー9月20日(金)							平針南 SDGsアクション	
●								
平針南 ワークショップ								
	第1回 10月22日 (火)	第2回 11月12日 (火)	第3回 12月10日 (火)	第4回 1月21日 (火)		第5回 3月11日 (火)	みんなでツバメの巣を見つけよう! 4月～6月30日(月)	
			まち歩き企画 12/1(日) ウォーキング大会				←	
名駅南 ワークショップ				名駅南 SDGsアクション				
第1回 9月30日 (月)	第2回 10月23日 (水)	第3回 11月19日 (火)	第4回 12月11日 (水)				SDGsアクション in名駅南クリチャレ 五千人祭 3月15日(土)	
	まち歩き企画 10月13日(日) 唐子車町内巡行 ミニクリチャレ五千人祭							

# SDGsまちづくり推進事業 実施団体

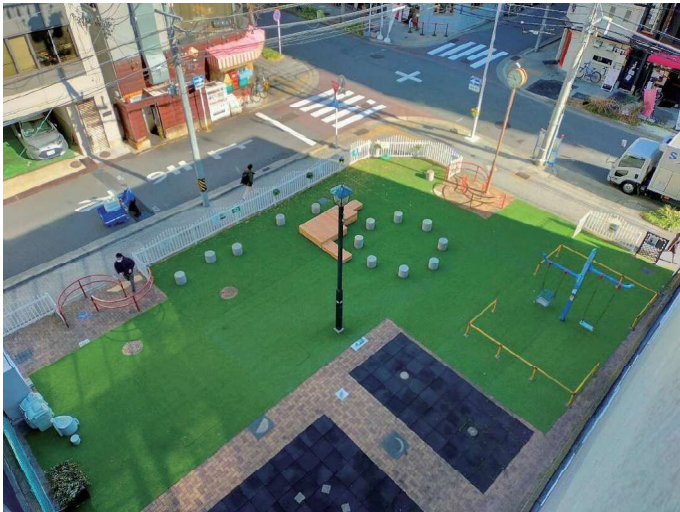
## 平針南リボーン委員会



### 細口池公園を中心とした 自然環境保全プロジェクト

平針南地区では、住宅開発が進む一方で、細口池公園を始め自然環境を守る様々な活動が行われています。活動を継続していくため、ワークショップを通じて新しい人の巻き込み及び活性化を目指すとともに、ワークショップで出たアイデアをもとに、細口池公園を中心に様々なSDGsアクションを実施しました。

## 名駅南地区まちづくり協議会



### ウォーカブル・地域魅力化 プロジェクト

名駅南地区では、マンション開発が進み居住者が急増し、まちとコミュニティが大きく変わる都心部で、公共空間を中心にクリエイティブ活動や美化活動などが行われています。既存の活動を活かしつつ、住民・事業者・学生など、多様な方々が参加するワークショップで検討したアイデアをもとに、SDGsの視点でまちづくりに取り組みました。

令和7年						令和8年			
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>平針南 SDGsアクション</b>									
キックオフセミナー 「動物博士からみた 細口池のいきものたち」 6月21日(土)		細口池ツバメのねぐら入り観察会 8月2日(土)			細口池ゆるーい池干し 生きもの調査 10月11日(土)		細口池生きものギャラリー 1月~3月		
→		●			●		←		
						細口池の水質調査 &ヨシでミニすだれを作ろう! 12月20日(土)		報告会 3月21日(土)	
						●		●	
<b>名駅南 SDGsアクション</b>									
こども・おやこワークショップ 「唐子車ってなに？」 9月28日(日)			段ボールコンポストワークショップ& ペットボトルコンポストづくり体験 10月12日(日)			ねぎ公園シンボルツリー設置 記念イベント&プロギング 2月28日(土)			
●			●			●			
						SDGs×ウォーカブル パークレット設置 3月18日(水)		●	
						ハンギングバスケット植え替え大会! ●11月19日(水)		報告会 ●3月18日(水)	

# SDGsまちづくりキックオフセミナー2024 実施概要

令和6年度SDGsまちづくり推進事業の開始に伴い、キックオフセミナーを実施しました。

岐阜大学客員教授の加藤義人先生を招き、SDGsの重要性や企業に期待される役割についてご紹介いただき、各自ができるSDGsの取り組みについて考えました。

また、令和5年度までの2年間にわたりSDGsまちづくりに取り組んできた熱田湊まちづくり協議会、有松地域デザイン委員会の方々と、令和6年度から新たにSDGsまちづくり推進事業に取り組む、平針南リボン委員会、名駅南地区まちづくり協議会の方々と、SDGsでつながり広がる「まち」の未来の姿について議論しました。

日時：令和6年9月20日（金）  
18:00～19:30  
オンライン開催  
参加数：54人

## 第1部 講演「SDGsへの挑戦と若者定住 –若者を惹き付けるもの–」

岐阜大学客員教授  
名古屋都市センター特任アドバイザー  
加藤 義人氏

第1部では加藤先生より、名古屋の人口・経済分析に基づき、若者が東京方面に流出するのを防ぐには、若者が仕事でもプライベートでも「やりがい」をつかめる都市を目指す必要があり、SDGsまちづくりに取り組むこともその手段の一つとして挙げられると講演していただきました。



## 第2部 パネルディスカッション「SDGsとまちづくりについて」

コーディネーター 加藤 義人氏  
パネリスト

熱田湊まちづくり協議会	会長	中田 俊夫氏
有松地域デザイン委員会	事務局長	武馬 淑恵氏
平針南リボン委員会	事務局長	浅井 正明氏
名駅南地区まちづくり協議会	会長	近藤 多喜男氏



パネルディスカッション当日の様子  
左から加藤氏、中田氏、武馬氏、浅井氏、近藤氏

第2部では、加藤先生の進行のもと、各団体のパネリストの皆様にも、熱田湊、有松でのSDGsの取り組みの成果や、平針南、名駅南の地域課題と今後の展望について、それぞれ紹介していただきました。

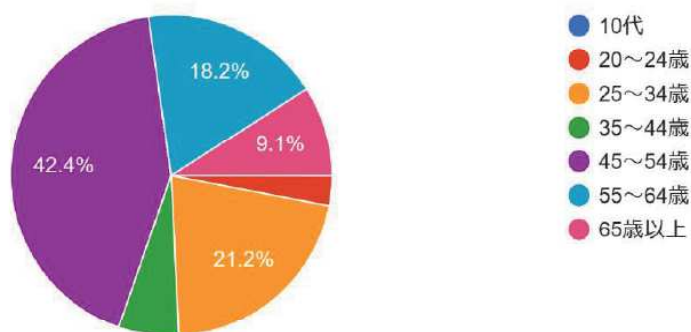
その後、各地域の特色を活かした、SDGsを若者参画の入口にするための活動の実施について、議論を交わしました。

# キックオフセミナー アンケート結果

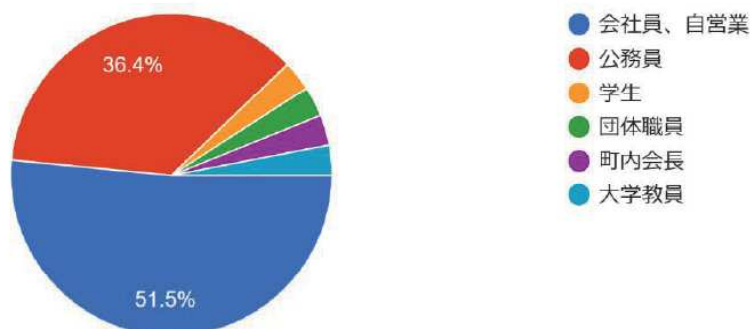
回答数：33件

## 1 回答者様ご自身についておうかがいします

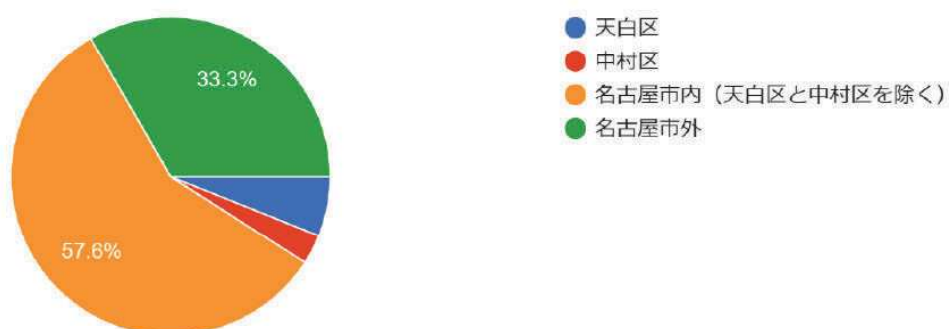
### 1-1 年代



### 1-2 所属



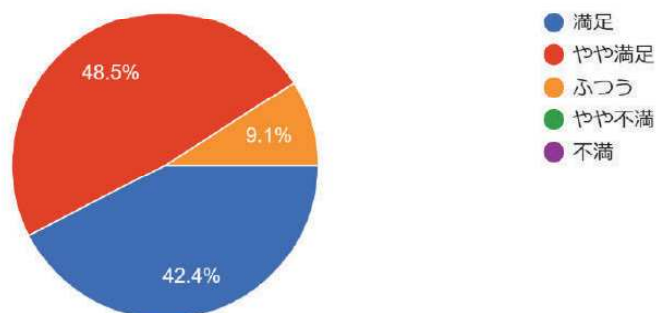
### 1-4 居住地



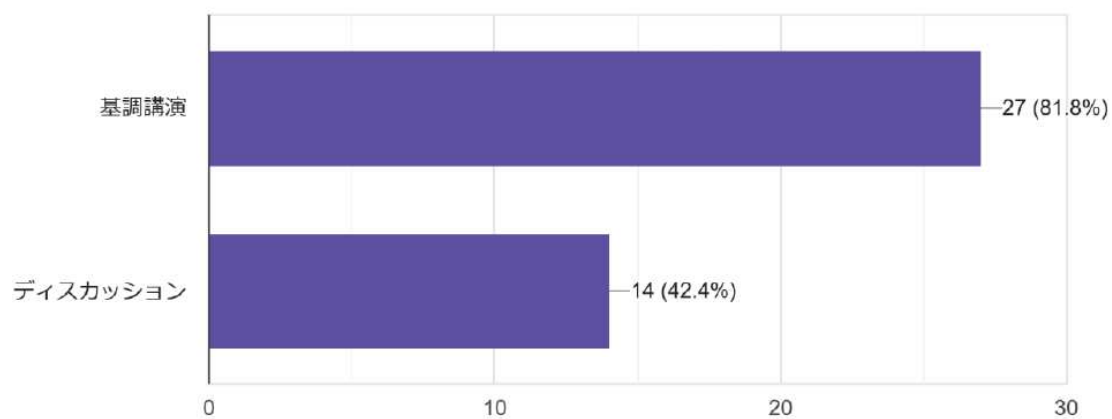
# キックオフセミナー アンケート結果

## 2 今回のセミナーについておうかがいします

### 2-1 本セミナーに参加されたご感想をお聞かせください

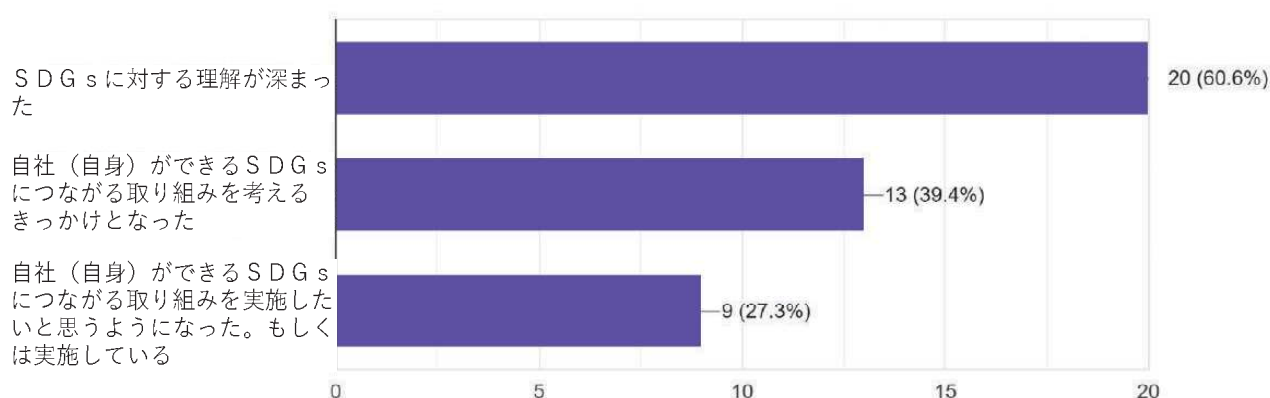


### 2-3 本セミナーの中で、印象に残ったプログラムを教えてください（複数回答可）

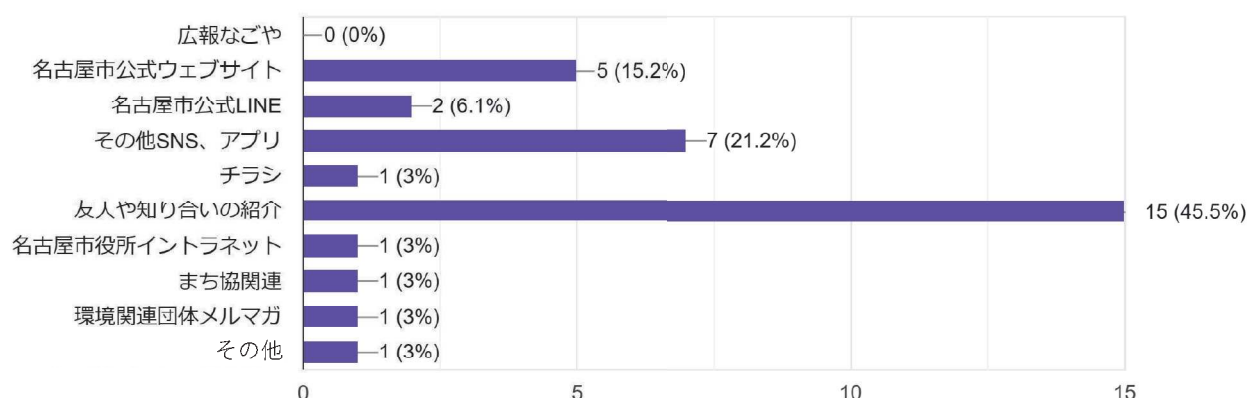


# キックオフセミナー アンケート結果

## 2-5 本セミナーに参加して感じたことをお聞かせください。(複数回答可)



## 3 本セミナーを何で知りましたか?(複数回答可)



## 意見・感想(自由記述)

まちづくりに関するワークショップや、それを魅力あるものにするファシリテーションを学ぶ講座があれば参加したいと思います

SDGsを考える良いきっかけとなった

どちらの取り組みも素晴らしいと思いましたが、僕は港区民で地元が大好きなので出来れば熱田・港の取り組みをお手伝いしたいです。

平針南で微力ながら協力させていただきます

普段あまりまちづくり委員会等の取り組みについて知る機会がなかったので、今回のパネルディスカッションを通じて学ぶことができ満足しております。ありがとうございました。

復習用に資料を共有いただくと良かったと思います。

地域のSDGsの取り組みが、学生・子供たちへより良い方向で影響することが大切だと感じた。

若い人が本当にSDGsや環境に興味があるのか、どのくらいの人が活動したいと思っているのか、疑問に思うこともある。

# 平針南リボン委員会 との取り組み



# 平針南 ワークショップ

## ワークショップ会場：平針南コミュニティセンター

### 第1回 令和6年10月22日（火） 19:00~20:30

日本福祉大学 千頭教授を招き、SDGsの地域への落とし込み方等について講演いただいた後、地域の皆様から平針南における地域活動を紹介いただきました。

その後、グループワークを行い、参加者同士の自己紹介や、平針南で実践したい取り組みのアイデア出しを行いました。

#### 第1回 内容

- 日本福祉大学 千頭教授による講演
- 地域と取り組みの紹介“棚おろし”
- グループワーク  
自己紹介+平針南で実践したい  
取り組みのアイデア出し



日本福祉大学国際学部  
特任教授  
千頭 聡氏



ワークショップを通して、平針南の20年後をどんな街にしたいかという前向きな議論ができれば嬉しいです。今まで皆さんが頑張ってきた事に、少し“新しい気づき”や“新しいつながり”が加わるのが「平針南のSDGsまちづくりのゴール」だと思います。

# 平針南 ワークショップ

## 第2回 令和6年11月12日（火） 19:00~20:30

前回の振り返りの後、グループに分かれて地域課題の共有やテーマのアイデア出しを行いました。「細口池公園の特徴を活かす」「子どもを主体に」「でこぼこ山の自然を活かす」「視点を絞り込んで取り組んだ方がよい」など、様々な意見が提案されました。

### 第2回 内容

- 前回の振り返り
- グループワーク  
地域課題の共有、テーマのアイデア出し
- テーマ発表＋全体ワーク  
各グループからテーマを発表、  
テーマを整理、全体で話し合い



## まち歩き企画【ウォーキング大会】 令和6年12月1日（日）（自由参加）

第2回と第3回のワークショップの間に、街を実際に見ていただく機会として、毎年平針南学区で開催されるウォーキング大会に参加する形でまち歩きを実施しました。

細口池公園内や荒池緑地、農業センターなどを歩き、平針南学区の現状や課題を知る機会となりました。



## 平針南 ワークショップ

### 第3回 令和6年12月10日（火） 19:00~20:30

第1回・第2回のワークショップで提案された意見を紹介した後、全体ワークとして平針南の目標や課題、課題クリアのための取り組みや、テーマ・アクション案について意見交換を行いました。

第3回ワークショップでは、細口池公園を核として様々なSDGsにつながる活動に取り組んでいくことを、参加者全体で確認しました。

#### 第3回 内容

- 全体共有 1  
第1～2回ワークショップの内容をふまえた、平針南の目標や課題、課題クリアのための取り組みについて確認し意見交換
- 全体共有 2  
テーマ案やアクション案について確認し意見交換



### 第4回 令和7年1月21日（火） 19:00~20:30

次年度に実施するSDGsアクション企画について、参加者全体で意見交換を行いました。1年を通した細口池公園を核としたSDGsアクションについて、スケジュール表に活動案や意見を書き込み、最後にシール投票を行いました。

「100年先もつばめのねぐらプロジェクト」、「細口池公園全体での生き物調査」など、様々なアクション案が提案されました。

#### 第4回 内容

- 前回の意見の確認  
第3回ワークショップで出た意見をまとめた資料の確認
- SDGsアクション企画案の作成  
1年を通した細口池公園でのSDGsアクションを考える
- シール投票  
次年度以降実施したいアクション案にシールを貼って投票



# 平針南 ワークショップ

## 第5回 令和7年3月11日（火） 19:00~20:30

第4回ワークショップで意見の書き込みやシール投票を行ったスケジュール表を見ながらSDGsアクション案を共有し、令和7年度の実施時期等について意見交換を行いました。

### 第5回 内容

- SDGsアクションプラン案の説明  
これまでのワークショップで出た意見から整理したSDGsアクション案について説明
- 全体検討 1  
詳細検討  
(細口池公園の生きもの調べ)
- 全体検討 2  
詳細検討  
(細口池公園の学びと活動を広く知らせる)
- まとめ  
各SDGsアクションの実施時期と主要な連携団体について



# 平針南 SDGsアクションプラン案

ワークショップで提案された案をもとに、「細口池公園から地球環境を考える」、「平針南にSDGsを浸透させる」という2つのテーマを設定し、それぞれのテーマに沿ったSDGsアクションの案を整理しました。

令和7年度は、これらのSDGsアクションの案を踏まえて、地域の既存の活動や新たな取り組みに具体的に盛り込みながら、実践へとつなげていきます。

## テーマ

### 細口池公園からSDGsプロジェクト

### 細口池公園から地球環境を考える

実践した内容を  
情報発信

理解した上で  
実践の場に参加

### 平針南にSDGsを浸透させる

## SDGsアクション(案)

### 細口池公園の生きもの調べ

💡 遊び、楽しみながら公園に様々な生物がいることを知り、生物多様性や自然保護活動の大切さを学ぼう

#### アクションプラン案

- ★みんなでツバメの巣を見つけよう！  
平針南学区や周辺のツバメの巣を探して、「平針南ツバメの巣マップ」を作成
- ★生き物大調査！～プチ池干し～  
細口池の水位を下げて、池の内外で生きもの調査を実施

など…

### 細口池公園の学びと活動を広く知らせる

💡 細口池公園の魅力やウリ(特徴)、学びと活動を地域住民等も含めて広く発信し、新たな参加者の巻き込みを目指そう

#### アクションプラン案

- ★細口池の生きものギャラリーをつくろう  
パンフレットの作成や、細口池公園に生物写真の展示を行い、平針南の魅力を地域内外にPR
- ★ツバメのロゴを作ろう！  
平針南の象徴的な生きものツバメをモチーフにしたロゴを募集
- ★SDGsプロジェクト出張報告会  
平針南の取り組みや、SDGsアクションを紹介する報告会を実施

など…

# 平針南 令和7年度SDGsアクション

平針南リボーン委員会では、令和7年度に6つのSDGsアクションを実践し、地域へのSDGsの浸透を図りました。

## 1. みんなでツバメの巣を見つけよう! 【4月～6月】

ツバメのねぐらとして有名な細口池。ねぐら入りまでの間にツバメがどこで暮らしているのかを探るため、平針地区周辺のツバメの巣をみんなで調査して、「平針南ツバメの巣マップ」を作成。



## 2. キックオフセミナー 動物博士からみた細口池のいきものたち 【6月21日(土)】

地元の方による昔の細口池の様子や保全活動の説明、四日市大学の野呂先生による生きもの講座を行った後、野呂先生の案内のもと、細口池周辺を巡りながら生きものを観察。



## 3. 細口池ツバメのねぐら入り観察会 【8月2日(土)】

夏の夕暮れ時に、ツバメたちが一斉に細口池のねぐらへと帰ってくる姿を、みんなで観察。



## 4. 細口池ゆるーい池干し 生きもの調査 【10月11日(土)】

細口池の水位を少し下げ、実際に池の中に入って、生きもの採集を実施。採集した生きものについて専門の方から解説。



## 5. 細口池の水質調査 & ヨシでミニすだれを作ろう! 【12月20日(土)】

細口池の水質を調べて、その結果について専門の方から解説。後半は、細口池で育ったヨシを使い、地元の方が講師となって、すだれ作りに挑戦。



## 6. 細口池いきものギャラリー 【1月～3月】

地元の方や学生たちと一緒に、細口池で見られる鳥や昆虫、魚などを紹介するパネルや図鑑を作成。パネルは池の周辺に設置して、季節ごとに入れ替え予定。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第1弾 みんなでツバメの巣を見つけよう！ 令和7年4月～6月30日(月)

### <概要>

平針南におけるSDGsまちづくり推進事業の第1弾として、「みんなでツバメの巣を見つけよう！」を実施し、報告された住所や写真をもとに「平針南ツバメの巣マップ」を作成しました。

ツバメの巣は天白区をはじめ、緑区、名東区、日進市、長久手市、西尾市などでも発見があり、計44か所・98個の巣を確認しました。



平針地区周辺で発見されたツバメの巣の一例



作成したツバメの巣マップ。  
これまでの平針南におけるSDGsの取り組みもあわせて掲載しました。

# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第2弾

### キックオフセミナー 動物博士からみた細口池のいきものたち

令和7年6月21日(土)

#### <概要>

第2弾として、まず地元の方から細口池の歴史や保全活動についてお話を伺い、続いて、かつてなごや生物多様性センターに勤務され、現在は四日市大学で准教授を務めておられる野呂達哉先生をお迎えし、細口池の生きものについての講座を開催しました。その後、野呂先生の案内のもと細口池公園を訪れ、実際に生きものを観察しながら解説を受けました。参加者数は約70名でした。



野呂先生による講座。  
子どもたちがたくさん  
質問をしていました。

野呂先生の案内で、  
細口池周辺を歩きながら、  
生きものの解説をして  
いただきました。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第3弾 細口池ツバメのねぐら入り観察会 令和7年8月2日(土)

### <概要>

第3弾として、ツバメのねぐらとなるヨシ原が広がる細口池において、ツバメのねぐら入り観察会を実施しました。

ヨシ原再生の取り組みやツバメの生態などを紹介したリーフレットを作成し、約170名の参加者に配布しました。これにより、なぜ細口池がツバメのねぐらとなっているのかについて理解を深めるとともに、実際のねぐら入りの様子を多くの方に観察していただきました。



夕暮れになると、多くのツバメが細口池の上空に集まり、一斉にねぐら入りする様子をみんなで観察しました。

地元の方がデザインしたロゴマークをあしらったオリジナルのマグカップを作成し、参加者の方に配布しました。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第4弾 細口池ゆるーい池干し 生きもの調査 令和7年10月11日(土)

第4弾として、細口池の水位を一時的に下げ、小学生の子どもたちが胴長を着用して池の中に入り、生きもの調査を行いました。保護者や地元の方、調査にご協力いただいた名城大学や名古屋大学の学生に見守られながら、生きものを採集しました。調査後は、採集した生きものを実際に観察しながら説明を受け、生態や生物多様性について学びました。この調査には、スタッフを含めて約150名が参加しました。



胴長を着て、タモをもって池の中の生きものを採集しました。

採集した生きものを種類別に分け、生きものを観察しながら、自然観察指導員の鵜飼氏より説明を受けました。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第5弾 細口池の水質調査&ヨシでミニすだれを作ろう！

令和7年12月20日(土)

<概要>

第5弾として、細口池の水質調査と細口池のヨシを使ったミニすだれ作りの体験を行い、約50名が参加しました。当日は名古屋市環境科学調査センターの職員の指導のもと、パックテストを用いた水質調査を現地で体験し、調査結果についての解説を受けました。その後、事前に地元の方が学んだヨシのすだれ作りの知識を生かし、地元の方を講師としてミニすだれ作りを行いました。



細口池の水質調査  
(パックテスト)を  
実際に体験しました。

後半には、細口池のヨシ  
を使ってミニすだれ作り  
を行いました。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 藤前干潟の保全活動・ヨシを使ったものづくり体験を学ぶ研修会

令和7年12月12日(金)

### <概要>

第5弾「細口池の水質調査&ヨシでミニすだれをつくろう！」の実施に先立ち、事前ミーティングを行いました。その中で「地域活動に関心のある住民を巻き込み、自らヨシのすだれ作りを学ぶことで、今後も持続可能なイベントとしたい」との声があがりました。

そこで、藤前干潟で行われているヨシのすだれ作りについて、地域の方が主体的に学ぶとともに、細口池の水が最終的に流れ込む「海」の現状を知ることで、環境保全に対する意識の向上を図ることを目的として、地元の方21名が参加する研修会を開催しました。



稲永ビジターセンターと名古屋市野鳥観察館の皆様のご協力を得て、研修会を開催しました。

自らが講師になることを見据えて、ヨシのすだれ作りに真剣に取り組ましました。



# 平針南 令和7年度SDGsアクション

## 第6弾 細口池生きものギャラリー 令和8年1月～3月

### <概要>

第6弾は、これまでの活動で確認された細口池の生きもののうち49種について、解説を加えたパネルと図鑑を作成しました。

作成したパネルは、季節ごとに細口池公園内に設置するとともに、図鑑については、細口池公園の休憩施設やコミュニティセンターに設置します。

なお、パネルに掲載する生きものや写真の選定、紹介文の作成については、地元の方々と学生が主体となって進めました。



作成したパネル（上）と生きもの図鑑（下）



# 名駅南地区 まちづくり協議会 との取り組み



# 名駅南 ワークショップ

## 第1回 令和6年9月30日（月） 18:00~20:00

日本福祉大学 千頭教授を招き、SDGsの地域への落とし込み方等について講演いただいた後、名駅南地区まちづくり協議会より、名駅南地区の特色や活動等の説明をしていただきました。次に、地域におけるSDGsの現状について、千頭教授と名駅南地区まちづくり協議会のメンバーや地域住民を交えた座談会を実施しました（座談会の詳細はP25に掲載）。

その後、グループワークを行い、参加者同士の自己紹介や、名駅南で実践したい取り組みのアイデア出しを行いました。

### 第1回 内容

- 日本福祉大学 千頭教授による講演
- 地区説明
- 千頭教授と名駅南コアメンバーによる座談会
- グループワーク  
自己紹介＋名駅南で実践したい  
取り組みのアイデア出し



名駅南は、平日の日中は従業員が、夜・休日は住民が中心の街で、大きく姿が異なりますね。また、人の入れ替わりも激しいこの地域では、サステナブルかつダイナミックな活動が街を持続していく秘訣だと思います。

# ワークショップ会場：きょうわごはん

## まち歩き【唐子車町内巡業・ミニクリチャレ五千入祭】 令和6年10月13日（日）（自由参加）

第1回と第2回のワークショップの間に、街を実際に見ていただく機会として、地域の伝統文化である唐子車町内巡業と、クリエイティブな体験ができるミニクリチャレ五千入祭を見学するまち歩きを実施しました。

実際に唐子車を引くなど祭りに参加することで、名駅南の文化を体験しました。



## 第2回 令和6年10月23日（水） 18:00~20:00

前回の振り返りの後、名駅南で実践したい取り組みや、名駅南の将来像についてグループワークを行い、全体で意見を共有しました。

名駅南の将来像として「住みたくなるまち」「立ち寄りたくなるまち（交流・関係人口を増やす）」の2本の柱が浮かび上がりました。テーマとしては、「緑を感じるまちに変えよう」「新たなコミュニティをつくろう」「まちの回遊性を高めよう」「文化芸術あふれるまちにしよう」の4つに絞られました。

### 第2回 内容

- 前回の振り返り
- グループワーク  
やりたいこと・将来像の拡充、  
テーマ案のアイデア出し
- 発表＋全体ワーク  
各グループからテーマ案を発表し、  
全体で話し合い



# 名駅南 ワークショップ

## ワークショップ会場：きょうわごはん

### 第3回 令和6年11月19日（火） 18:00~20:00

第2回で決まったテーマごとにグループに分かれ、今後数年の間に取り組むSDGsアクション案を検討しました。各グループの案を発表した後、令和6年度に行いたいものへの投票を実施し、全体で意見交換を行いました。

#### 第3回 内容

- 前回の振り返り など
- グループワーク1  
テーマごとのアクションのアイデアを考える
- グループワーク2  
数年の間に取り組む具体的なアクション案を考える
- 発表+人気投票+全体意見交換



### 第4回 令和6年12月11日（水） 18:00~20:00

第3回で出たアクション案のうち、投票数が多く、実現可能性が高い案について、具体的に実施するための企画を検討しました。

スケジュール、対象者、必要な備品・予算、当日の運営参加者など、アクションを運営する際に必要な情報を整理しました。

#### 第4回 内容

- 前回の振り返り
- 全体ワーク  
事務局で整理したアクションについて意見交換
- グループワーク+発表  
具体的な企画を検討、発表
- 全体ワーク2  
企画の内容調整



**テーマ** 登壇者それぞれの視点から見る、名駅南のSDGsの現状や課題について**名駅南地区まちづくり協議会 A氏**

- ・名駅南では土地の相続や住民の高齢化が進む中で、ワンルームマンションが増加。しかし近年は分譲マンションが増え、家族向けの居住者が定住し始めている。
- ・地域住民の生活を支える施設が不足しており、住みやすい環境づくりが急務。また、ウォーカブルな取り組みの推進やクリエイティブな活動を広げることが街の魅力向上につながる。
- ・土日でも楽しめるような施設やイベントを整備し、住民や来訪者が快適に過ごせる街を目指していくべき。

**名駅南地区まちづくり協議会 B氏**

- ・名駅南の現状について、SDGsに配慮したまちづくりがまだ発展途上である。清掃活動やハンギングバスケットの設置といった取り組みはあるが、自信を持ってSDGsを実現した街とは言えない。
- ・一方で、社会実験やウォーカブルなまちづくりの推進により、SDGsやカーボンニュートラルへの意識は高まりつつあるように思う。車中心の街から人中心の街への転換を目指しており、これがSDGsにも寄与すると考えている。

**名駅南地区まちづくり協議会 C氏**

- ・名駅南は企業と住民の連携が取りやすい街で、新しい人々との出会いが毎年生まれることが特徴的。通勤者や学生など、人々の入れ替わりが地域の多様性を生むと感じている。
- ・また、企業のショールームや小さな空間を活用して、誰もが気軽にチャレンジできる場を作ることで、地域に新たな魅力を創出できると思う。こうした場が地域に広がることで、街の活性化につながる可能性がある。

**名駅南地区まちづくり協議会 D氏**

- ・名駅南出身であり、かつての治安の悪さから一度離れた経験がある。現在は地域に戻り、美化・美保活動や清掃活動に積極的に取り組み、SDGsの観点からも街の変化を感じている。
- ・道路の拡幅や環境整備が進み、名駅南が変化の息吹を見せていると感じる。住民の入れ替わりが多い地域でサステナブルなまちづくりは必要と感じている。

**名駅南住民 E氏**

- ・ワンルームマンションの増加により、近隣住民との関係性が希薄化している。昔は隣同士の付き合いが盛んだったが、現在は挨拶程度の関係になっている。
- ・唐子車祭りの運営もしているが、参加者の高齢化や減少に苦労している。

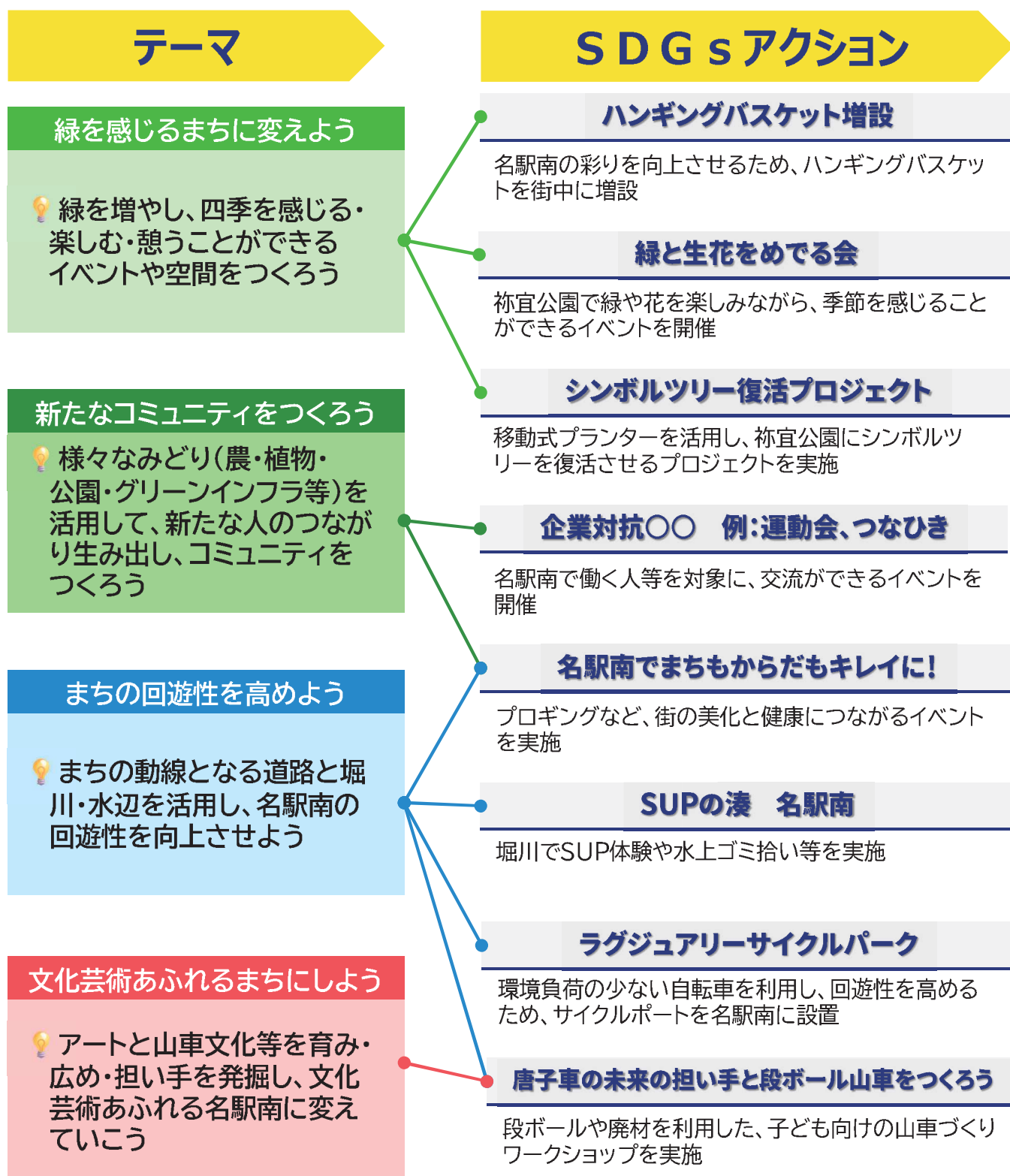
**千頭教授**

- ・住民と若者の視点の違いについても議論を深めることが重要。人と人の出会いが地域づくりの鍵である。
- ・街のハード整備が進む中で空間の活用や住民の時間の過ごし方がこれからの課題であり、名駅南の持続可能性はダイナミズムの中で実現されるとよい。

# 名駅南 SDGs アクションプラン案

ワークショップで提案された最終目標「住みたくなるまち」、「立ち寄りたくなるまち」を達成するため、以下の4つのテーマを設定し、それぞれのテーマに沿ってSDGsアクション案を整理しました。

令和7年度は、これらのSDGsアクションの案を踏まえて、地域の既存の活動や新たな取り組みに具体的に盛り込みながら、実践へとつなげていきます。



# 名駅南 令和6年度SDGsアクション試行

SDGsアクション案の要素を取り入れた試行的なプログラムを検討し、名駅南で毎年開催されている「名駅南クリチャレ五千人祭」において実施しました。

## SDGsアクション試行プログラム案

### アートと緑の体験ワークショップ & アートストリートプロギング

#### ★プログラム案

アート	環境にやさしい粘土でハンバスを彩るアートづくりワークショップ
アート	アートと緑のワークショップ「オリジナルポッド作成・花植え体験」
アート	みんなで作る「ペットボトルモザイクアート」
プロギング	アートストリートプロギング

## SDGsアクション in 名駅南クリチャレ五千人祭

### 2025 3.14 17:00-20:00 & 3.15 10:00-16:00

※日程、内容等については、天候等により変更する場合があります

#### 3.14 17:00-20:00 & 3.15 10:00-16:00

**なくなり次第終了**

### グルメチャレンジ

まちを巡りグルメを楽しもう！  
+企画に参加でドリンク1杯プレゼント！

参加費：500円

「五千人祭」の本部で五千人祭コップ（好きなドリンクを飲んで）と名駅南グルメマップをGET！

マップ掲載の店舗で1品テイクアウトして黄色の旗と写真を撮ろう！

カードにアイデアを書き（BCにぎわい空間）のアイデアボードに貼る！

赤宣公園でもう1杯プレゼント！

### フードマーケット

キッチンカーや五千人祭限定のメニューもあるよ！

会場：金会場（受付：A 赤宣公園）

名駅南の5000人で何が出来る？

### クリチャレー名駅南クリエイティブチャレンジャーとは？

クリチャレは、名駅南地区で持続的にクリエイティブな機運を高めるための社会実験であり、実業者とクリエイターの出会いを促し、新たなコラボレーションやビジネス機会につなげることを目指すプロジェクトです。エリア内のレンタルスペースや公園、お寺の庭球場など地域内の空間を活用し、名古屋圏で活動する若手クリエイターを中心としたパフォーマンスイベントを展開しています。

### SDGs まちづくり推進事業

名古屋圏と名駅南地区まちづくり協議会が実施し、SDGsにつながる取り組み「SDGsアクション」を行います！

**参加無料**

#### フラワーポットづくり & 花植え体験ワークショップ

先着 40名

環境にやさしいねんどで、まちを彩るアートづくりワークショップ

日付：3/15  
時間：10:00-16:00

場所：Cにぎわい空間 Dクリばこ

作ったポットは自家で大事に育ててね！

園芸用材料を使った、みちだけのポットを作って花植え体験！

#### みんなで作るペットボトルキャップモザイクアート

先着 60名

環境にやさしいねんどで、まちを彩るアートづくりワークショップ

日付：3/14-15  
時間：14日 17:00-19:00  
15日 10:00-16:00

場所：Bにぎわい空間

ペットボトルキャップで、SDGsを飾るかも？！

ペットボトルキャップで、巨大な名駅南アートを完成させよう！

#### ミニプロギング

予約優先 20名

当日会場にてアンケートにご回答で

**ポーチプレゼント！**

フェルトロードコトロンポーチだよ！※抽選に限りがございます

ランニング × 飲み物い まちを巡り名駅南について考えよう！

### 3.14 18:30 要予約！

#### 桂麩治落語会

会場：Dクリばこ  
料金：2,000円（学割1,500円）  
+ドリンク500-600円  
ご予約はコチラ！

### 3.15 10:00-16:00

#### 自動車図書館

会場：A 赤宣公園  
料金：無料

読書中央図書館の本が赤宣公園に登場！子どもも大人もみんなで遊んで公衆のんびり読書しませんか？

CHECK！

「五千人祭」イベント詳細や出演者、出展者情報はInstagramで随時更新中！

### 3.14 12:00-13:00

#### ひろえび街が好きな運動

会場：A 赤宣公園

### 3.15 10:00-16:00

#### クリエイターズマーケット

会場：A 赤宣公園

1日限定！読書中央のオリジナルノート展覧。your charming heart! さんぽら工房 木製雑貨展覧 菓子 カシノネ 焼き菓子、チーズケーキ

### 3.15 11:00-13:05

#### 音楽イベント

会場：A 赤宣公園、まちなか

・フォークロール演劇、パレード  
・アコースティックライブ

### SDGs まちづくり推進事業とは？

令和元年7月に名古屋市長がSDGs未来都市に選定されたことを受け、地域団体・事業者等との協働により、環境を切り口としたSDGsの視点から地域課題等の解決を図る「SDGs まちづくり推進事業」を推進しています。

### クリチャレ五千人祭 MAP

おぼろぎえら

**A: 赤宣公園**  
名駅南1丁目にある小さな公園。環境利用が自立的なが、だれもが利用できる公園を目指し、2022年より人工芝を敷く社会実験をおこなっています。

**B,C: にぎわい空間**  
賑わいあふれる歩行者空間や、居心地の良い滞在空間を創出するため、歩道空間を拡張して無料休憩所を設けます。

**D: クリばこ**  
クリばこは立体駐車場をリノベーションしたクリエイティブスペースです。貸会議室や観覧会ギャラリーや、シェアキッチンとして利用が可能です。

# 名駅南 令和6年度SDGsアクション試行

## SDGsアクション in 名駅南クリチャレ五千人祭

### 概要

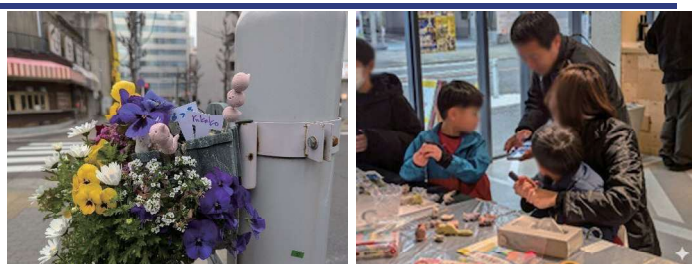
日時：令和7年3月14日(金) 17:00~20:00、15日(土) 10:00~16:00  
場所：名駅南地区 名駅南通・三蔵通周辺  
※令和7年3月14日(金)、15日(土)に名駅南地区まちづくり協議会が開催した「名駅南クリチャレ五千人祭」内で実施。

### 今年度実施したアクション

#### 環境にやさしいねんどでまちを彩るアートづくりワークショップ



残野菜を原料とした土に還る粘土を使用して、ハンギングバスケットを彩る作品作りを行いました。作品はSDGsなどをイメージして制作し、ごみのでない素材を使用していることから、ワークショップを通して環境や街の彩りについて考えました。



#### フラワーポットづくり&花植え体験ワークショップ



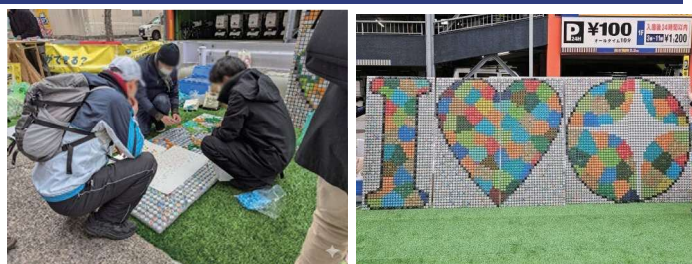
国産間伐材を使用したオリジナルフラワーポットの作成と、作成したポットに花苗を植える体験を行いました。ポットと花苗は体験後持ち帰ってもらい、生活の中でも植物や自然に触れ、身近に感じてもらう機会になるよう実施しました。



#### みんなで作るペットボトルキャップモザイクアート



来街者との協働で、ペットボトルキャップを使ったモザイクアートづくりを実施し、名駅南地区まちづくり協議会のロゴを含む作品を完成させました。ごみでアートをつくることで、ごみの再利用や排出量について考えるきっかけとなりました。



#### ミニプロギング



街を巡りながらごみを拾うミニプロギングを実施しました。名駅南にどんなごみがどれだけ落ちていくか知ることを通して、地域のごみ問題の実情や環境配慮について考えました。



# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

名駅南地区まちづくり協議会では、令和7年度に6つのSDGsアクションを実践し、地域へのSDGsの浸透を図りました。

## 1. こども・おやこワークショップ 「唐子車ってなに？」

【9月28日(日)】

約200年前から地域の祭りで活躍してきたからくり山車を通して、山車とまちについて学ぶ子ども向けワークショップを開催。



## 2. 段ボールコンポストワークショップ ペットボトルコンポストづくり体験

【10月12日(日)】

段ボールコンポストを作って、家庭ごみから肥料を作るワークショップを開催。作った肥料は、地区内の緑へ循環。同時にペットボトルを使ったコンポストづくり体験も開催。



## 3. ハングングバスケット植え替え大会！ in 名駅南地区

【11月19日(水)】

まちに彩りを増やすことを目的として、年2回実施しているハングングバスケットの植え替えを、地域内の企業にも参加を呼びかけて、植え替え大会として開催。



## 4. ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベント

【2月28日(土)】

祢宜公園にかつてあったシンボルツリーを復活させるため、公園内に大型のプランターベンチを設置。緑あふれる公園を取り戻す取り組み。



## 5. プロギング

【2月28日(土)】

まちをジョギングしながら、ごみを拾うプロギングを、ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベントとあわせて開催。地域の住民や企業にも参加を呼びかけ、まちをきれいにする取り組み。



## 6. SDGs×ウォークابل パークレットの設置

【3月18日(水)】

環境に配慮したプランター付きの休憩施設を製作・設置。まちの回遊や滞在を増やすとともに、休憩施設を軸にまちのコミュニティを形成していく。令和8年度に三蔵通に移設予定。



# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 第1弾

## こども・おやこワークショップ「唐子車ってなに？」

令和7年9月28日(日)

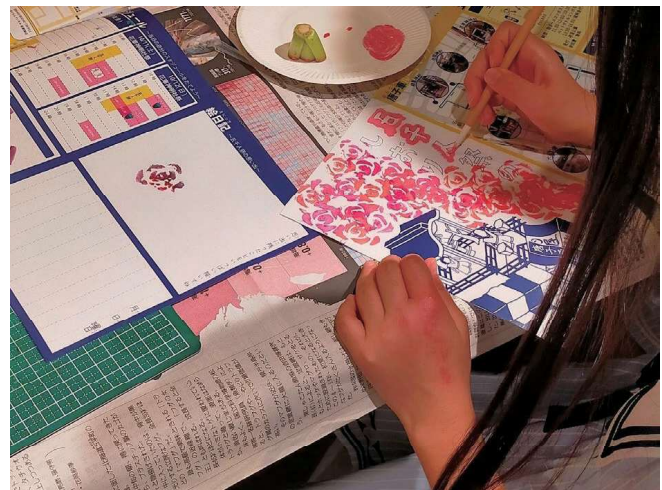
### <概要>

名駅南におけるSDGsまちづくり推進事業の第1弾として、地区内に残る山車「唐子車」を知るためのワークショップを開催し、3組11名の親子が参加しました。

内屋敷唐子車保存会の協力のもと、山車蔵においてミニ講座やお囃子の体験を行い、その後、10月に開催される五千人祭のしおりを野菜スタンプを使って作りました。



唐子車を知る・お囃子体験



五千人祭のしおりづくり

# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 第2弾 段ボールコンポストワークショップ/ ペットボトルコンポストづくり体験

令和7年10月12日(日)

### <概要>

10月10日から12日にかけて開催された「名駅南クリチャレ五人祭」において、SDGsアクションとして、循環づくり株式会社の濱谷氏を講師に迎え、段ボールコンポストワークショップ及びペットボトルコンポストづくり体験を実施しました。

段ボールコンポストワークショップには、8名（うち子ども2名）が参加し、堆肥ができる仕組みや日々の管理方法を学びながら、家庭から出るごみの削減や資源循環について理解を深めました。また、ペットボトルコンポストづくり体験には15名が参加し、家庭でも手軽に実践できるごみ削減の取り組みを体験しました。



段ボールコンポストワークショップ



ペットボトルコンポストづくり体験

# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 五千人祭とは

名駅南に住む5,000人の暮らしの中にあるクリエイティブを集結させ、まちに開き、体感する取組みです。



仕事終わり、同僚と一緒に華金を楽しみたいあなたは…

**10.10** **五千人祭**  
17:00-21:00 **Creative Night Party!**

休日の風、家族と一緒にいろんな体験をしたいあなたは…

**10.11** **五千人祭**  
11:00-16:00 **Creative Picnic!**



名駅南の  
5000人で  
何ができる？

## 10.10-12 五千人写真館

時間：10月10日(金) 17時-21時  
10月11日(土) 13時半-16時  
10月12日(日) 11時-16時  
※時間の変更の可能性有  
会場：クリバこ  
料金：みなさまのお気持ち代(お付け)



プロフィール  
キミとボクの写真館  
愛知を拠点とした出張写真館。シンプルな背景で、ありのままの表情を撮影する。五千人祭では名駅南の5,000人の笑顔を写します。友人と、家族と、同僚と…大切な人といつか宝物になる、瞬間を。

Instagram  
はコチラ！

## 10.11-12 同日開催！

名駅南地区に200年前から伝わる伝統的な山車が地区内を練り歩きます。11日は白龍神社と花車神明社に、12日は柳里神社に、名駅周辺にある三輛の山車が揃います。



五千人祭会場で山車を見るなら・・・  
10月11日(土) 15時ごろ～白龍神社  
10月11日(土) 18時ごろ～花車神明社  
10月12日(日) 14時ごろ～クリバこ前  
10月12日(日) 18時ごろ～柳里神社

## 10.10-12 クリエイターズマルシェ

会場：祐宣公園クリバこ  
飲食・物販のクリエイターが名駅南に集まります！好きを形にし、発信するクリエイティブなカフェと出合い、つながる場所。ぜひ遊びに来てください！



※画像はイメージです

## 10.12 自動車図書館

会場：祐宣公園  
鶴舞中央図書館の本が祐宣公園に出張！みんなで集まって、公園でのんびり読書する休日はいかが？



## 10.10-12 音楽ステージ

会場：祐宣公園  
ゆったりとした音楽企画を中心に各日さまざまな催しをおこないます！詳細はInstagramにて更新中！



## SDGs まちづくり推進事業



令和元年7月に名古屋市中がSDGs未来都市に選定されたことを受け、地域団体・事業者等との協働により、環境を切り口としたSDGsの視点から地域課題等の解決を図る「SDGsまちづくり推進事業」を推進しています。

## 10.11 ミニプロギング

時間：13:30-15:00 (13:30～受付)  
受付：祐宣公園  
参加費：無料

要予約 定員20名  
定員以下の場合  
は当日参加可  
ジョギングしながらごみ拾い！みんなで楽しくまちをきれいにしよう！  
トートバックプレゼント！

## 10.12 段ボールコンポストワークショップ

時間：11:00-12:00 (10:30～受付)  
受付：祐宣公園  
参加費：無料

要予約 定員10名  
段ボールを使って家庭でコンポストづくりをしませんか？  
ワークショップ後は、自宅に持ち帰って使えるキットを差し上げます。



## 【各種予約はこちら】



## 10.12 ペットボトルコンポストづくり体験

時間：13:30-16:00 ペットボトルを使って簡単コンポストを作ってみよう！  
受付：祐宣公園  
参加費：無料

## 3つ友

①野菜くずと土をいれる  
②定期割にかきまぜる  
③数か月後、増肥が完成！  
コンポストプレゼント！

## 10.11-12 五千人シールラリー

まちを巡ってシールを集めよう！必ず当たるくしが引けるよ  
※日程、内容等については、天候等により変更する場合があります。変更の場合は各開催日の前日12:00に協議会Instagramにて。

台紙配布場所：名駅南各所  
集品交換場所：クリバこ  
集品交換時間：五千人祭に準ずる  
※集品の数には限りがあります

## 【実施主体者と問合せ先】

●名駅南地区まちづくり協議会事務局 (近畿商事株式会社 総務課) TEL:052-582-1211  
●名古屋市環境局環境企画課 TEL:052-972-2293 (SDGsまちづくり推進事業を実施)

名駅南地区まちづくり協議会  
MEIKI SOUTHERN CROSS

# 五千人祭

名駅南の5000人で何ができる？

詳細はこちら

協議会 Instagram

場所：クリバこ周辺  
名古屋市中村区名駅南2丁目11-42  
祐宣公園  
名古屋市中村区名駅南1丁目18

名駅南地区まちづくり協議会  
MEIKI SOUTHERN CROSS  
協力：名古屋工業大学伊藤孝紀研究室

2025  
10.10 FRI 17:00-21:00  
10.11 SAT & 10.12 SUN 11:00-16:00

※10月11日には、SDGsアクションとして「ミニプロギング」の実施を予定していましたが、雨天のため中止となりました。

# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 第3弾 ハンギングバスケット植え替え大会！ in名駅南地区

令和7年11月19日(水) 場所：近喜商事本社ビル

### <概要>

名駅南地区まちづくり協議会が継続して取り組んでいるハンギングバスケットの植え替え活動について、地域内の企業にも参加を呼びかけて実施しました。

地域内から新たに1社3名が参加し、そこにまちづくり協議会の会員も加わり、14名でハンギングバスケットの出来栄を競いました。つくったハンギングバスケットは、後日、地区内の道路や公園などに設置し、まちに彩りを加えました。



講師の岩崎氏（関電不動産開発株式会社）の審査により、上位3社を表彰

# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 第4弾 ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベント

令和8年2月28日(土)

<概要>

称宜公園にかつて存在したけやきの木に見立ててシンボルツリーを復活させ、まちの緑を増やすとともに、公園のにぎわいや居心地の向上を図ることを目的として、プランターベンチを設置しました。

シンボルツリーのお披露目として除幕式を実施し、あわせて「ブック&プロギング&SDGsマルシェ」を開催しました。除幕式には、女子サッカーチーム「朝日インテック・ラブリッジ名古屋」のマスコットであるラブリン・ラブちゃんも来場し、会場を盛り上げました。新たな魅力が加わった公園を、多くの来場者とともに楽しむ機会となりました。

また、同時開催のイベントとして、「プロギング」「自動車図書館」「SDGs体験シールラリー」を実施しました。シールラリーでは、環境にやさしいねんどを使った作品づくりや、卵の殻を使ったアート、廃Tシャツをアップサイクルしたタッセルづくりなどの体験コーナーを設け、子どもたちが楽しみながら参加する姿が見られました。

SDGsって何？  
遊びながら学ぼう！

### ねぎ公園 シンボルツリー設置 記念イベント

ブック&プロギング&  
SDGsマルシェ

2026.2.28(土) 11:00~15:00  
in 称宜公園  
(中村区名駅南1丁目1-8)

小雨決行  
荒天中止

中止の場合は前日9時にInstagramにて発表します

プロギング  
ジョギングしながらおみを拾おう！  
名駅西のまちをみんなで  
楽しく歩きましょう！  
2/11(水) 10:00より  
申込受付開始  
(先着20名)  
申し込みはこちら

プログラム

- 11:00-15:00  
マルシェや体験コーナー
- 11:00-11:15  
シンボルツリーの除幕式
- 11:15-12:30 (受付10:45~)  
プロギング

参加  
無料

アースを回って  
景品をGET  
しよう

SDGs まちづくり推進事業  
令和元年7月に名古屋市がSDGs  
未来都市に選定されたことを受け、  
地域団体・事業者等の協働により、  
環境を切り口としたSDGsの視点から  
地域課題等の解決を図る「SDGsまち  
づくり推進事業」を推進しています。

お問い合わせ  
主催：名駅南地区まちづくり協議会  
共催：名古屋市環境局環境企画課  
080-1392-1809  
052-972-2293



# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

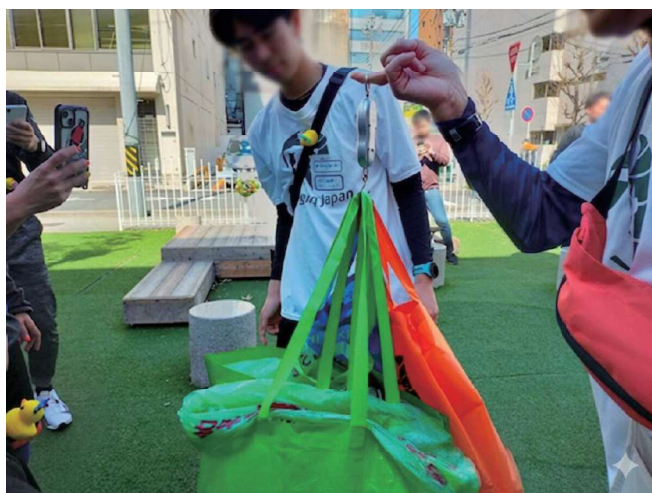
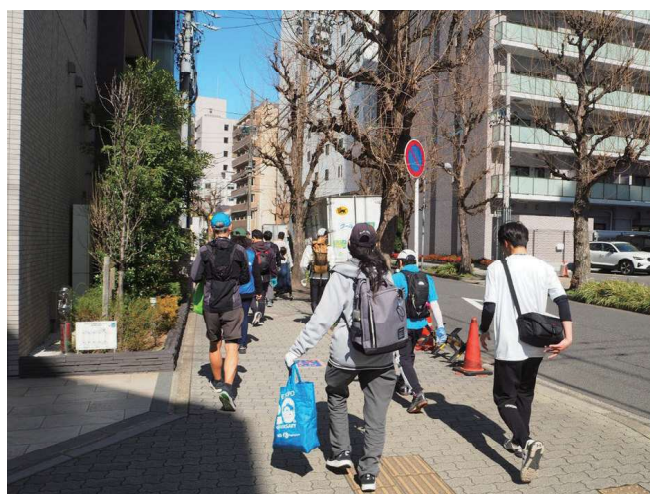
## 第5弾 プロギング 令和8年2月28日(土)

### <概要>

10月に雨天のため中止となったプロギングを、ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベントの開催にあわせて実施しました。運営はプロギングジャパン認定プロギングリーダーの香西氏に依頼し、香西氏を含む3名のスタッフにご協力いただきました。

当日は天候にも恵まれる中、子ども2名を含む21名が地区内の約2kmのコースをおよそ1時間かけてジョギングしながらごみ拾いを行いました。

その結果、約2.6kgのごみを回収することができ、まちの美化に貢献しました。



# 名駅南 令和7年度SDGsアクション

## 第6弾 SDGs×ウォーカーブル パークレットの設置

令和8年3月18日(水)

### <概要>

まちの回遊性や滞在性、にぎわいの向上を目的として、水や緑、循環といったSDGsの視点を取り入れたパークレットを製作・設置しました。

設置後は、パークレットを活用し、段ボールコンポストワークショップで作成した堆肥を持ち寄るなど、緑の共同管理を通じた持続可能なコミュニティづくりの取り組みを進めていく予定です。

あわせて、本パークレットを、SDGsまちづくりを実践・発信する場として活用し、地域の住民や来街者がSDGsについて考えるきっかけとなる場づくりを行っていきます。



### 循環ダイアグラム | まちの循環を加速させる設え

#### 【車道】

【緑が循環する】  
①年2回の植替え

【水が循環する】  
・雨水の循環  
③クリバこの活用

【土が循環する】  
②コンポストWS  
④シェアキッチンと連動

【人が循環する】  
③まちの回遊性を高める  
④シェアキッチンのにぎわいが参み出す

#### 【歩道】

3748

【文化芸術が循環する】  
⑥クリエイティブ活動に利用  
唐子車の迎え入れ

### まちへの展望 | まち全体で循環をつくる

待望公園・シンボルツリー、人工芝を設置し、緑と触れ合う居心地の良い公園をつくる

持ち寄ったコンポストを使ったハンギングバスケットとパークレットが緑豊かな景観をつくる

沿道と連携した拠点が点在しまち全体の回遊を促す

【展望】人・水・植物が触れ合う場づくりを「継続」遊び心のある設えで地域コミュニティを創出

# SDGsまちづくり推進事業 報告会

令和6年度から7年度にかけて実施したSDGsまちづくり推進事業の振り返りを行うため、各地域において報告会を実施しました。

報告会には、SDGsまちづくり推進事業の開始当初よりお力添えをいただいている日本福祉大学国際学部の千頭 聡 特任教授をお招きし、この2年間にわたり実施してきた取り組みについて報告を行うとともに、活動を通じて得られた成果や課題等について、参加者全員で意見交換を行いました。

## 平針南リボーン委員会

---

日 時：令和8年3月21日（土） 10：00～12：00

会 場：平針南コミュニティセンター

参加者数：24人



## 名駅南地区まちづくり協議会

---

日 時：令和8年3月18日（水） 18：00～19：30

会 場：近喜商事株式会社 会議室

参加者数：16人



## テーマ

## 2年間の振り返り（6つのSDGsアクションごと、全体を通して）

## 第1弾 みんなでツバメの巣を見つけよう！

- ツバメの巣をあまり見たことなかったが、今年は自宅近くに3カ所ぐらいツバメの巣ができ、家へ帰るたびに今日はあるかな、という感じで確認をしていた。段ボールを下に敷き飛ばないようにガムテープでしっかり止めた。フンが下に溜まってくると掃除をしたり、住民のみなさんが関心を持ってツバメを見守っていたと思う。今年もまたツバメが帰ってくるんじゃないかなと期待している。
- 地区内のスーパーマーケットの入口の上に何回かツバメの巣を見かけたが、ツバメのこどもの頭が出たとたんにカラスにやられて失敗している。それが残念で、ああいうところでもツバメが子育てできるようになるといいなと思う。
- 完成したマップは、写真があるのとツバメの生態を知ることでもできて親しみやすいと思った。
- 巣の下に新聞紙を敷いてテープで止めて定期的にフンを掃除していたが、その時に巣をあまり見ないようにしていた。ツバメのひなが育つとどうしても見たくなると思うが、ひなが飛び立つまでは子どもたちも含めみなさんで温かい目で見守っていただきたい。

## 第2弾 キックオフセミナー 動物博士からみた細口池のいきものたち

- この地域でもなじみのある野呂先生に解説をしていただき、ありがたいと思った。
- 生きもの好きな小学生が野呂先生に積極的に質問していたのが印象的だった。

## 第3弾 細口池ツバメのねぐら入り観察会

- 細口池公園には、日々ごみを拾う方もいるし、ビニールシートをかけて草が生えないようにするとか、みなさんの努力はずっと見ていたが、こういう会に参加して初めてプロジェクトを知ることができた。みなさんの活動は噂となって広まっている。みんなが大事にしている公園なので、今後もよろしくお願ひしたい。
- 細口池にガマが増えてツバメが一時期来なくなったが、みなさんでガマを刈っていただいてツバメがたくさん戻ってきた。今回の観察会当日は受付担当だったので池の様子はわからなかったが、別の日にねぐら入りをよく見ていた。50年以上平針南に住んでいるが、ここはいい環境だと感謝している。
- 観察会の10日後に再び見に来たらツバメがもっと降りてきたので、次は日にちの設定も再考できたらと思った。

## 第4弾 細口池ゆるーい池干し 生きもの調査

- 子ども達は水に入るだけで100%楽しかったと思うが、最後の方になると生きものが探せなくなり、ガマの穂をちぎって「ソーセージだ」と言って自由に遊んでいた。もう少し生きものを探させてあげられるとより楽しかったなと思う。

## テーマ

## 2年間の振り返り（6つのSDGsアクションごと、全体を通して）

## 第4弾 細口池ゆるーい池干し 生きもの調査(前ページからの続き)

- かつてガマが侵出してヨシが生育できずツバメも来なくなった時に、生き物復活クラブを立ち上げて年1回の生きもの調べもやってきた。今回は沢山の人と学生さんの協力で地引網などもして、こういう力はすごいと思った。
- ずっと生きもの調査に関わってきているが、ミズカマキリやヨシノボリなど、水がきれいでない生きていけない生きものが確認できなくなっているのが残念なのと、一方でカニが最近とれるのが海から天白川、細口池のつながりを感じられて面白いと思う。継続的に活動していけるとよい。
- 人気だったカレーライスの苦労話として、人数の予測がつかめず途中からコンビニに走ってご飯を買いに行ったり、既に配ったカレーライスからご飯を少しずつ分けていただいたりしたので、学生さんがおかわりできず申し訳なかった。

## 第5弾 細口池の水質調査&amp;ヨシでミニすだれを作ろう！

- ミニすだれ作りは思ってもみない成果で、子どもたちが目の色を変えて取り組んでいたのと、3月のこどもまつりでも大盛況だったのが印象的だった。
- 40年くらいこの地に住んでいるが、細口池のことは知らなくて、ツバメのねぐら入りは数年前にやっと知ったくらいで、それからは遠方から親族をよんだりいろんな人に教えたりして見に来てもらっている。水に関わる具体的な活動を続けているが、これからもこういう活動に参加させていただきたい。
- 工作が得意なので、借りてきたヨシ編み台を見本に20台製作した。3月のこどもまつりでやった時も大変好評で、30人くらい参加しても1時間くらいで終わってしまった。参加人数をもっと見込んで良かったと反省した。
- ヨシの下準備が結構大変だったが、みなさんと協力してやれた。当日は子どもたちが早く上手に作れたことが印象的だった。子どもは能力あるんだなと感心した。
- こういう素晴らしい歴史や活動がある公園だが、私なりに学区外の知人にもアピールしているものの興味がある人達しか来ないので、アピールが難しいと思っている。
- 小学校1年生のお子さんに教えたら手際よく作っていたので、これを何に使うのと聞いたら嬉しそうに「ぬいぐるみを飾るのよ」と言って、うれしそうな顔をしていたので、やってよかったと思った。
- やってよかったのでこれからも続けていきたいが、大変なのが材料のヨシの調達で、沢山の人を手伝ってくれることを願う。
- 子どもたち向けだけでなく、お年寄りのふれあいサロンでもやってみたい。

## 第6弾 細口池 生きものギャラリー+全体総括

- 1年間関わらせていただいて感謝している。おもしろ文庫はちょうど土曜日の午前中に行っているのので、この時間にイベントがあると参加できずに残念だった。だがねぐら入りも見られたりして、参加して良かったと思う。

## 第6弾 細口池 生きものギャラリー+全体総括

- 平針に60年以上住んでいるが、1年間これだけ関わらせていただいたおかげで、地域の方々と顔なじみになり、つながれたのが良かった。あと環境局の方や事務局の方とこれでお別れと思うと寂しい。
- 40年以上住んでいるが、子どもが小さい頃に細口池で釣りを楽しんだ程度で、それ以降あまり興味を持たなかったが、今回参加して色々な生きものがあることや意外と水質が悪くないことも分かった
- いつも学童の方が子ども達を連れてきてくれて、色々な話を聞かせてくれた。今日も学童をやっているので出てこれないが、この場を借りてお礼をお伝えしたい。
- 学生として貴重な経験になった。全国的に見ても至近距離でねぐらが見られる場所がなかなかないので、ぜひ観察会を続けてほしい。サークル活動で野鳥観察をやることが多くあり、仲間を連れて今年も見に来たい。
- 池干しを担当した部員が、ここは浅いので作業しやすく楽しかったと言っていた。
- 4年前にインクルーシブ公園にリニューアルし、誰もが訪れられる場所にした。そして今回SDGsの観点でこういうプロジェクトができたのも良かった。



## 日本福祉大学 千頭 聡 特任教授

今回の取り組みを振り返ってまず強く感じたのは、皆さんのお話の中に繰り返し「子ども」というキーワードが出てきたことです。活動の場面ごとに、子どもたちの姿や反応が自然と語られていたこと自体が、この2年間の取り組みの大きな成果を物語っているように思いました。

トワイライトで子どもに語りかけた時の反応、生きもの調査をしているときに周囲の方から声をかけられたこと、カレーづくりを通して生まれた普段とは少し違う会話など、どの活動においても、新しいコミュニケーションが生まれていました。これらは、単なるイベントの実施にとどまらず、人と人とが自然につながる場を地域の中につくり出していたと言えるのではないのでしょうか。



こうした取り組みは、SDGsの特定の目標だけを切り取って進めたものではありませんが、結果として、17の目標が互いに深く関わり合っていることを、実践を通して実感する機会になっていたように感じます。大きな理念を前面に出さなくても2年間の積み重ねの中で、地域の中に確かな変化が生まれてきたのではないのでしょうか。

また、生きもの調査の中で、子どもたちがガマを見て「ソーセージだ」と言って遊んでいたというエピソードは、とても印象的でした。一見何気ない出来事ですが、これは子どもたちが自分たちで遊びを生み出していたという点で、非常に大切な意味を持っています。生きものの種類や数を知ることだけでなく、その場にあるものを自由に捉え、遊びへと変えていく力が育まれていることは、この取り組みの大きな成果の一つだと思います。

生きものギャラリーの取り組みも、地域の関心を継続的につなぐ工夫としてとても良いものだと感じました。今後、QRコードなどを活用し、デジタルと紙媒体を組み合わせることで、季節ごとの情報更新や活動の発信がより身近になるでしょう。そうした仕組みは、「ちょっと行ってみようかな」と思う人を増やすきっかけにもなるはずです。

そして何より、この取り組みを通して、平針南学区の子どもたちが、家庭や学校以外のさまざまな大人と自然に関わる機会を得てきたことは、地域にとって大きな財産だと感じます。大人が子どもに声をかけ、子どもが自分の考えを素直に話せる関係が日常の中にあることは、決して当たり前ではありません。

この2年間の活動を通じて、地域の一人ひとりが「自分にもできることがある」「ここに自分の居場所がある」と感じられるようになってきたのではないのでしょうか。これまでの経験を大切にしながら、子どもを中心に、人と人とのつながりがさらに広がっていく、そんな平針南であり続けてほしいと心から思います。

## テーマ 2年間の取り組みを振り返って

## 名駅南地区まちづくり協議会 A氏

- これまでもイベントやってきたが、なかなか企画がまとまらなかった。しかし、今回SDGsというテーマがあったことで企画しやすくなり、出店者にも協力を得やすくなった。子どもにも興味を持って楽しんでもらえるものになった。SDGsという芯が通すことでまちづくりとの相性の良さを実感した。祢宜公園もシンボルツリーを設置できて、見違えるような景色が生まれ、とても感動した。

## 名駅南地区まちづくり協議会 B氏

- プロギングというコンテンツ自体にファンがいることを初めて知ったし、プロギング目的で名駅南に来てもらった。人気のあるコンテンツを取り入れることで、地域の認知や参加につながるの、ほかにも同じような形で継続していき、人を集めていきたい。

## 名駅南地区まちづくり協議会 C氏

- SDGsという枠組みの中で取り組みをすることによって社会に対する印象がすごくよくなる。関係人口を広げる意味でもよい。今後もいろいろなコンテンツを連鎖的に広げていきたい。何かやりたい人がいたときに、いかに活動できる場を増やし、参加のハードルを下げられるかが重要。そうやってすそ野を広げていきたい。

## 名駅南地区まちづくり協議会 D氏

- 祢宜公園にかつてケヤキがあったのをストリートビューで初めて知った。今は倒れてなくなり、復活させたいと皆で言っていたのを実現できて、すごくうれしかった。また、SDGsのイベントだと参加のハードルがすごく下がるのも実感した。ペットボトルキャップアートのときも、通りすがりの人が気軽に参加してくれた。

## 名駅南地区まちづくり協議会 E氏

- 1年目のワークショップでいろいろな意見を出し合っことがSDGsを考えるきっかけになったし、その結果が具体化されて、まちに落とし込まれたのはとてもよかった。

## 名駅南地区まちづくり協議会 F氏

- 子どもと「唐子車ってなに？」や「コンポストづくり」のイベントに参加した。子どもにとって純粋に楽しんでいたことが、実は自然とSDGsを学ぶ機会になっているということがよかった。

## テーマ

## 2年間の取り組みを振り返って

## 名駅南地区まちづくり協議会 G氏

- まちづくりというと開発をイメージする人が多い。そのため、まちづくり協議会も何をやっているかよくわかってもらえてない。今回、SDGsをテーマにしたことで、まちづくりがわかりやすくなり、知ってもらうきっかけにもなったのはすごくよかった。

## 名駅南地区まちづくり協議会 H氏

- プロギングでは、ゴミを拾って「ナイス」と言うのは少し恥ずかしかったが、子どもから大人まで楽しみながらまちに関わる風景が見られるコンテンツなのがとてもよかった。
- 今回のSDGsまちづくり推進事業の中では、環境という切り口に絞ることが難しかったが、逆にまちづくりが多岐にわたっていることや関わる人のマインドもいろいろあることに気づけた。それを皆で共有するいいきっかけになった。

## 名駅南地区まちづくり協議会 I氏

- 1年目のワークショップは一般の人の参加も公募して行ったので、協議会メンバーだけでは思いつかなかったアクションがたくさん実現できた。新しい人の考えを聞いたのはとてもうれしかった。SDGsアクションを通じて、名駅南に新しくマンションに住まわれた人の参加が目立った一方、昔から住んでいる地元の人が少なかった。しかし、地元の人と直接話をしたら、やっぱりしっかりと活動を見てくれていた。シンボルツリーも昔のケヤキを知っている人から、頑張ってるなと評価された。活動を続けていけば、そのうち参加してくれるようになると思うので、取り組みを続けていくのが重要だと感じた。



## 日本福祉大学 千頭 聡 特任教授

お話を伺いながら「なるほど」と感じたことを率直に共有させていただき、そんな気持ちでお話しさせていただきます。

まず一つ目は、SDGsについてです。国連では17の目標が掲げられていますし、私自身も授業ではそのように説明しています。ただ、少し荒っぽい言い方をすると、SDGsとは「これまで別々に語られてきたことを、一つの言葉でつなぐことができるようになった概念」だと、日々実感しています。

私は環境分野が専門ですが、所属しているのは福祉大学です。30年前に大学に来た頃は、「環境と福祉に何の関係があるのか」と言われ続けてきました。しかし今は、SDGsという言葉があることで、「それはつながっていますよね」と多くの方が自然に納得してくれます。良い面も課題もありますが、SDGsが「関係性を見える化する接着剤」になったという意味で、非常に大きな役割を果たしていると感じています。今回の皆さんのお話を聞いて、改めてそのことを強く実感しました。

二つ目は、子どもたちの存在です。ワークショップなどに子どもたちが積極的に参加していたというお話がありましたが、今の小学校ではSDGsを学んでいます。実際に小学生向けのSDGsイベントを行うと、4～5年生でも驚くほどよく理解しています。ですから、子どもたちを「何も知らない存在」として大人が教える側に立つと、実は子どもから鋭い指摘を受けることも少なくありません。大人が子どもから学ぶ場面は、これからますます増えていくと思います。そうした中で、子どもと大人の新しい関係性が地域の中で生まれていることは、とても価値のあることです。今の子どもたちは、学校の先生と家庭の親以外の大人と接する機会が非常に限られていると言われていています。子どもから見て「大人にもいろんな生き方がある」と感じられることが、とても大切だと思います。

まちづくりについても、多くの方が「シンボルツリー」を挙げられていましたが、地域に共通の拠り所となる存在をつくったことは、非常に大きな成果です。一方で、まちづくりは誰かが方向を示して全員が同じ方向を向くことではありません。「これをやってみよう」と誰かが手を挙げたときに、それに反応する人がいる。その「この指とまれ」がいくつも生まれることこそが、まちを面白くしていくのだと思います。SDGsの良いところは、「何でもあり」な点です。少し言い方は強いですが、どんな活動でも「地域のSDGsに貢献しています」と言える余地があります。それは、誰もが自分の関心や得意なことを、地域の活動につなげられるということでもあります。そうした動きが自然に広がっていけば、まちは一見バラバラに見えて、実はとても魅力的な姿になっていくはずですよ。

この2年間の取り組みを通して、皆さんそれぞれが「楽しい」と感じられる瞬間をきっと見つけられたのではないかと思います。楽しくなければ活動は続きません。その楽しさを起点に、「この指とまれ」の輪が少しずつ広がっていくことが、地域にとって大きな力になるのではないのでしょうか。これは終わりではなく、これからです。私自身も、これから名駅南に来るたびに、少し足を延ばして歩いてみようと思っています。もしどこかでお会いしたら、ぜひ声をかけてください。今後の広がりを、とても楽しみにしています。



## 1 SDGsの浸透に向けて 住民アンケート

住み続けたい街、平針南学区を目指して SDGs未来づくりアンケート結果 令和7年1～2月

地域住民のSDGsに対する考えや、地域への関わり方等の現状を把握し、SDGsまちづくりの方針を立てる一つの指標とするため実施。

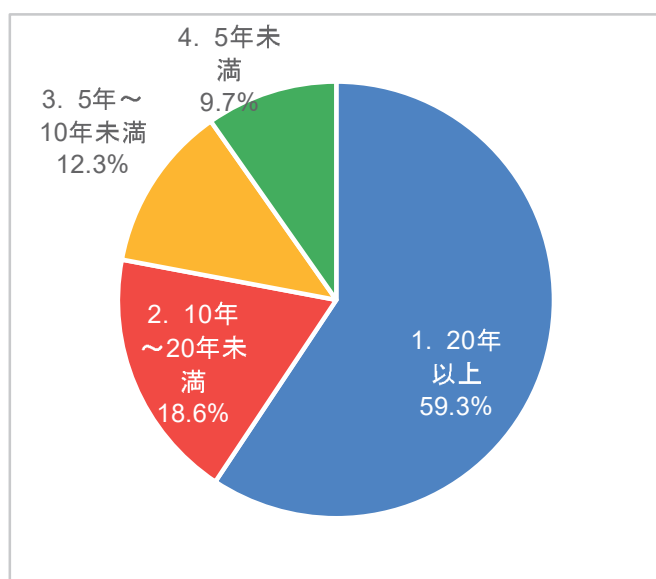
調査時期：令和7年1月27日～令和7年2月14日

配布：2,410件

回収：236件（紙回答134件、ウェブ回答102件）

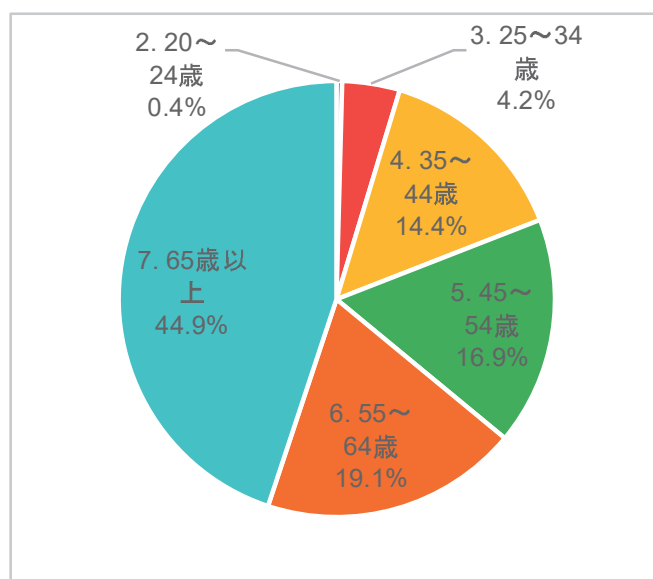
### 問1 平針南学区にお住まいの期間

「20年以上」が約6割。



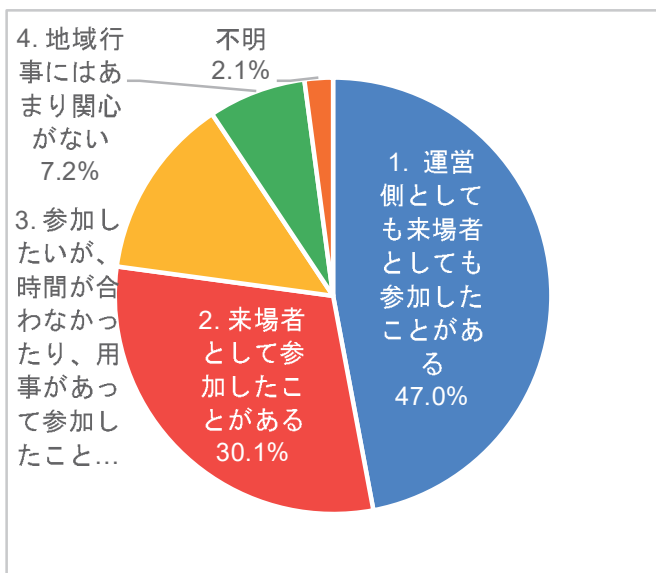
### 問2 年齢

「65歳以上」44.9%、「55～64歳」19.1%、「45～54歳」16.9%、「35～44歳」14.4%。



### 問3 平針南学区の地域行事等に参加経験

「運営側・来場者の両方」「来場者」を合わせて8割近くが参加経験有。



### 問4 平針南学区の好きな場所・コト

「細口池公園」86件、「緑・自然が多い」32件の順に多い。他は「春・桜の時期」「ウォーキング・散歩」「静か」など。

好きな場所、好きなコトなど（主なもの）	件数
細口池公園	86
緑・自然がある	32
春・桜の時期	11
ウォーキング（大会）・散歩	11
静か	11
公園がある	10
治安がいい	10
でこぼこ山	7

## 1 SDGsの浸透に向けて 住民アンケート

住み続けたい街、平針南学区を目指して SDGs未来づくりアンケート結果 令和7年1～2月

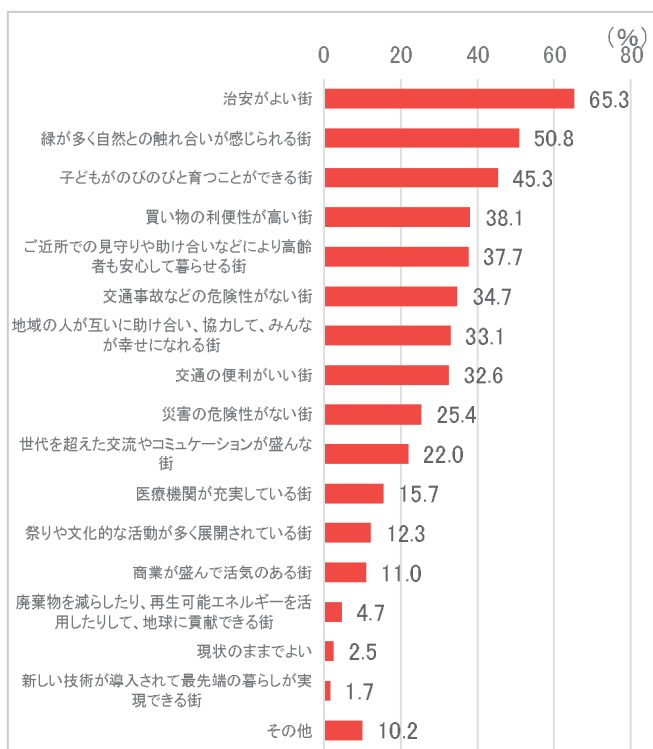
### 問5 平針南学区で問題となる場所、改善したいコトなど（自由回答）

「歩道・道路環境」41件、「公園等の環境」が15件、「自治会活動」14件の順に多い。

問題となる場所、改善したいコトなど（主なもの）	件数
歩道・道路環境（具体的な場所：トップワン周辺、荒池・平針南小周辺、平針住宅周辺など）	41
公園等の環境（細口池の水質改善、細口池公園に駐車場がほしい、公園・緑地に遊具がほしい、平針黒石公園が近寄りやすいなど）	15
自治会活動（担い手・住民の高齢化、活動内容を知りたい、メンバーの固定化など）	14
防犯	9
住民のモラルやルール（ゴミ出し、ペット、タバコのポイ捨て、交通マナーなど）	9
路上駐車・駐車場不足	7
バス停環境	7
緑の減少	6
街の景観・住環境	6

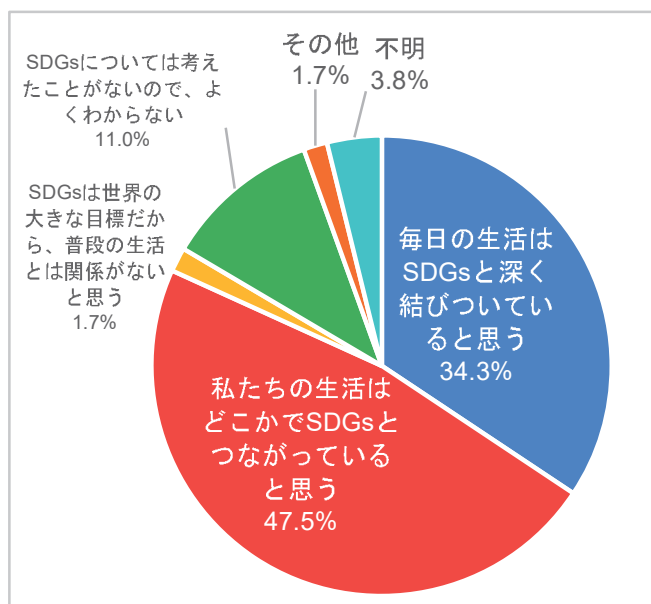
### 問6 平針南学区をどんな街にしたいか

「治安がよい街」65.3%、「緑が多く自然との触れ合いが感じられる街」50.8%、「子どもがのびのびと育つことができる街」45.3%の順に高い。



### 問7 SDGsは自分の普段の生活との関係

「私たちの生活はどこかでSDGsとつながっている」「毎日の生活はSDGsと深く結びついている」を合わせて8割以上が「生活はSDGsとつながっている」と回答。



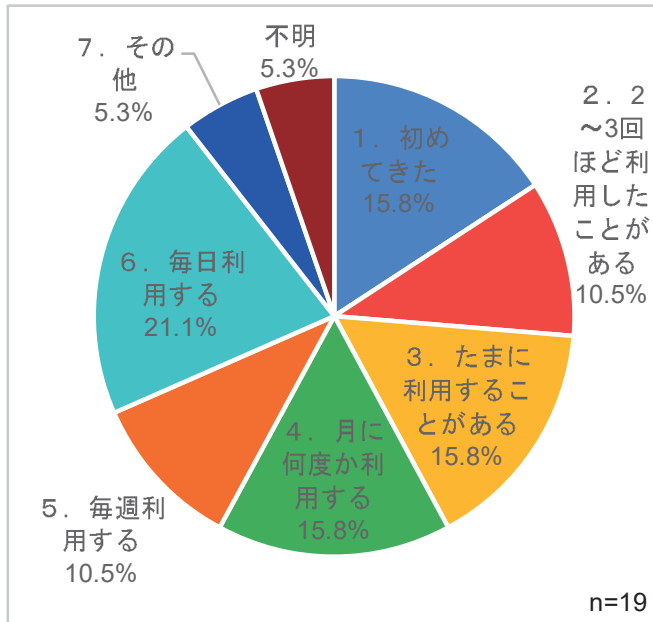
## 2 SDGsアクション「動物博士からみた細口池のいきものたち」

参加者アンケート結果 令和7年6月21日(土)

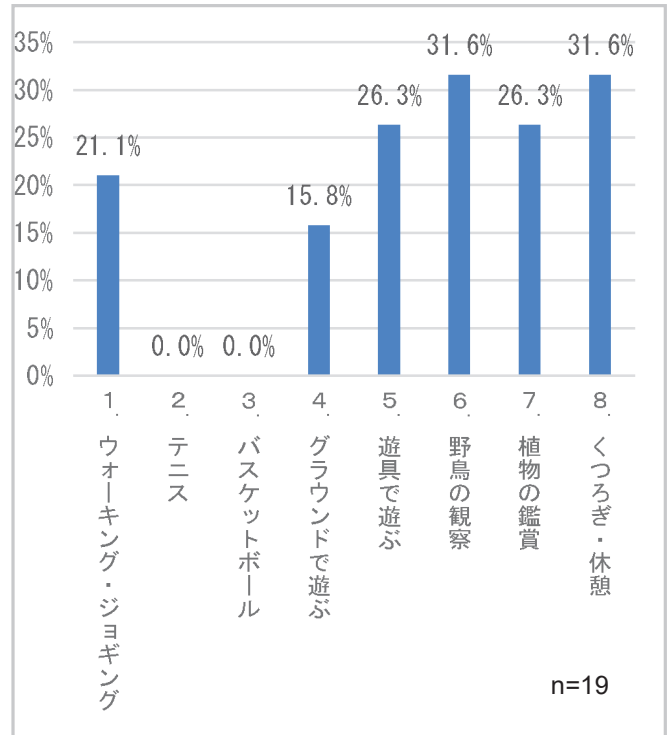
回答数：19件

### Q1. 細口池公園について

(1) 細口池公園をよく利用しますか

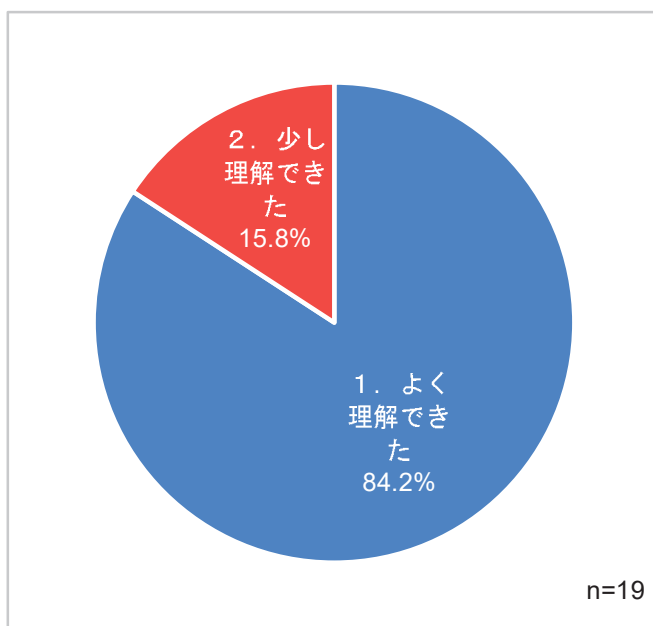


(2) 細口池公園では主に何に利用しますか(主なもの3つまで)。

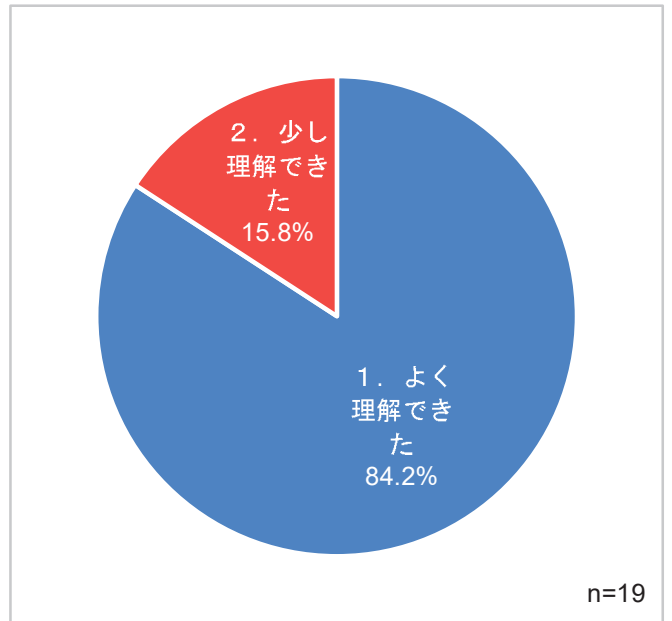


### Q2. 今回のイベントを通じて

(1) 細口池公園の歴史について理解できましたか。



(2) 細口池公園のいきものについて理解できましたか。

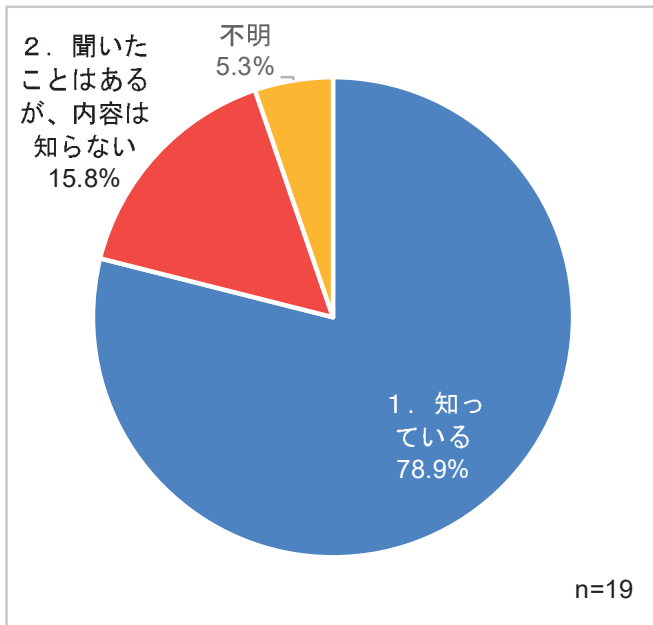


## 2 SDGsアクション「動物博士からみた細口池のいきものたち」

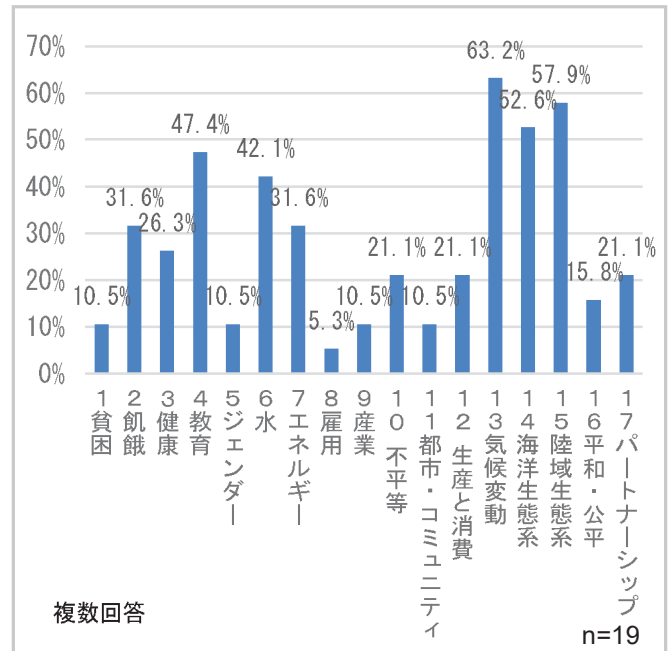
参加者アンケート結果 令和7年6月21日(土)

### Q3. SDGs（持続可能な開発目標）について

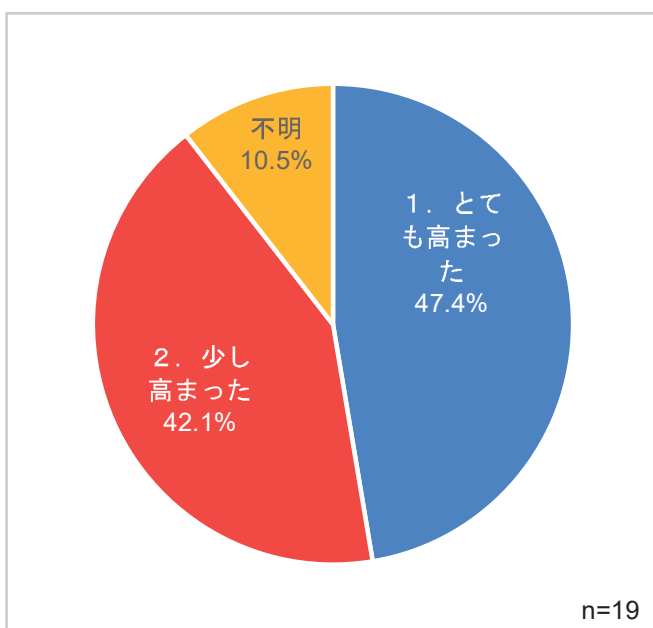
(1) SDGsについてご存じでしたか。



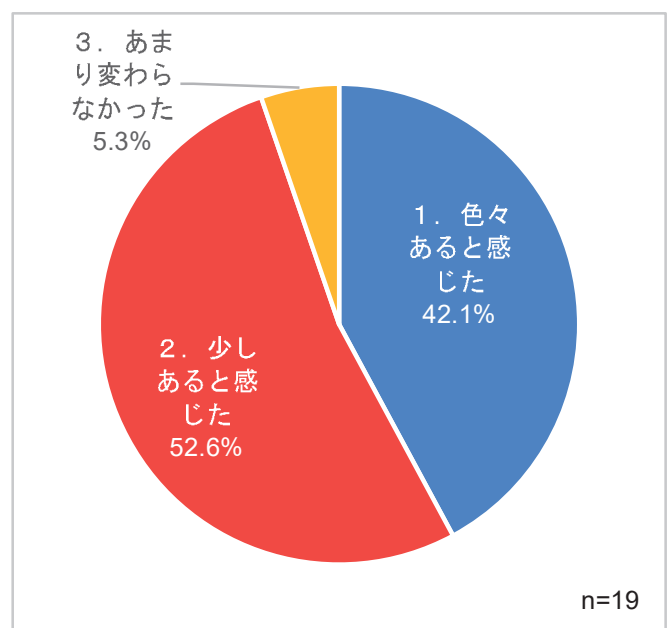
(2) SDGsの各ゴールのうち、興味のある番号を教えてください。



(3) 本日の講話や活動を通じて、平針南地域のSDGsまちづくりの取り組みに対する興味・関心が高まりましたか。



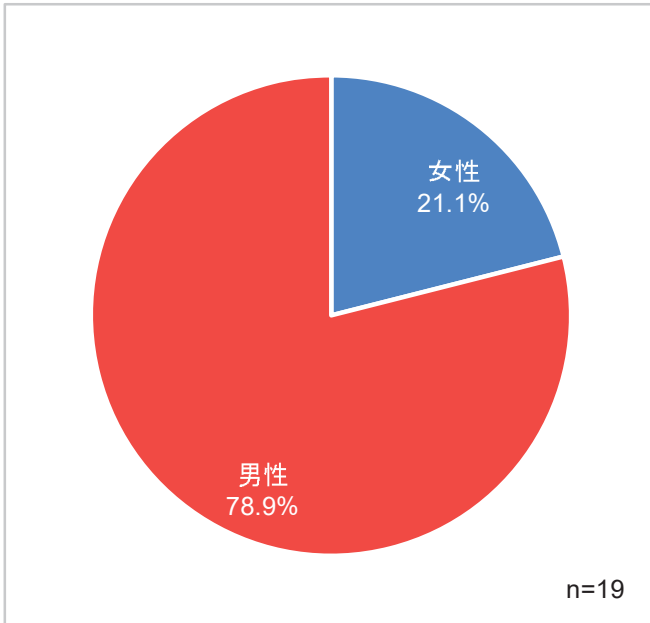
(4) SDGsの達成に向けて自分でもできることがあると感じましたか。



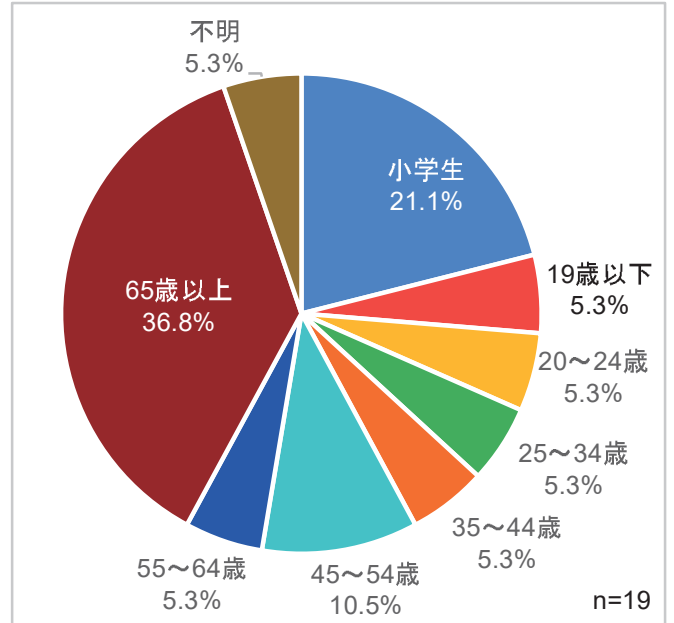
## 2 SDGsアクション「動物博士からみた細口池のいきものたち」 参加者アンケート結果 令和7年6月21日(土)

### Q4. あなたご自身について

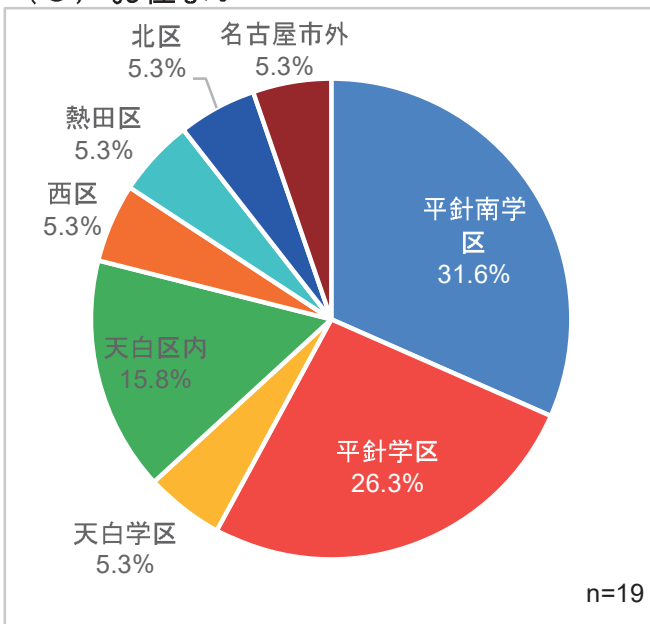
#### (1) 性別



#### (2) 年齢



#### (3) お住まい



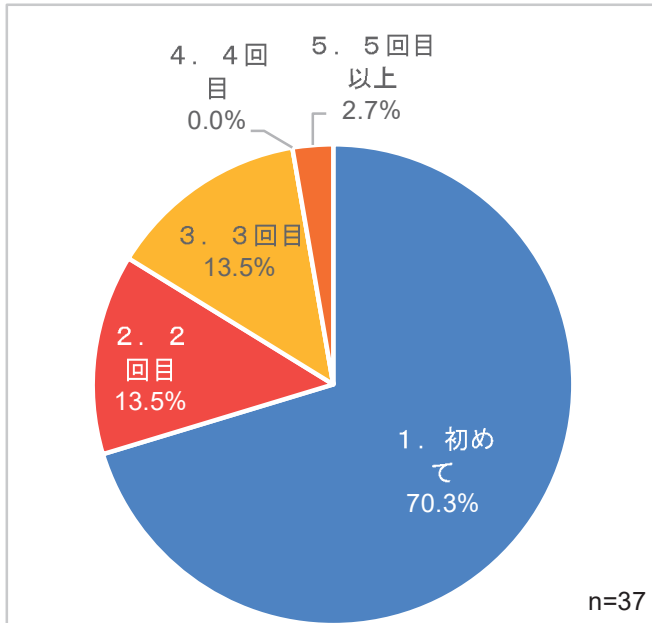
## 3 SDGsアクション「細口池ツバメのねぐら入り観察会」

参加者アンケート結果 令和7年8月2日(土)

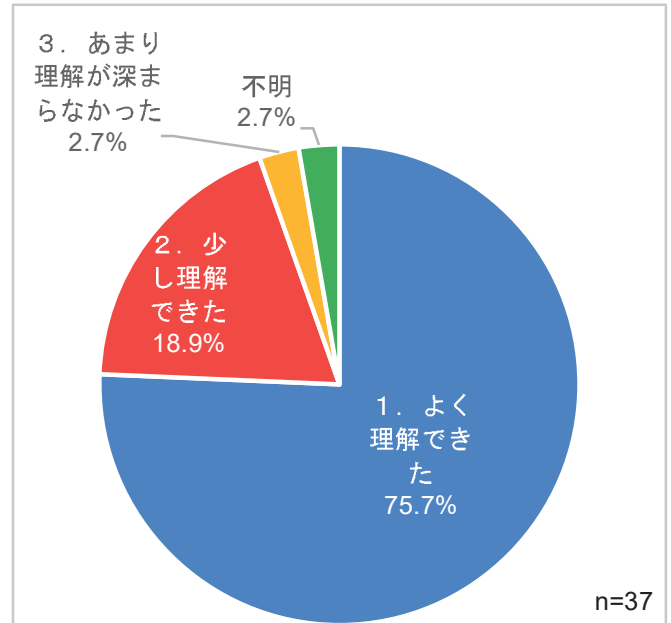
回答数：37件

### Q1. 今回のイベントを通じて

(1) 細口池でのツバメのねぐら入り観察会に参加したことがありますか。

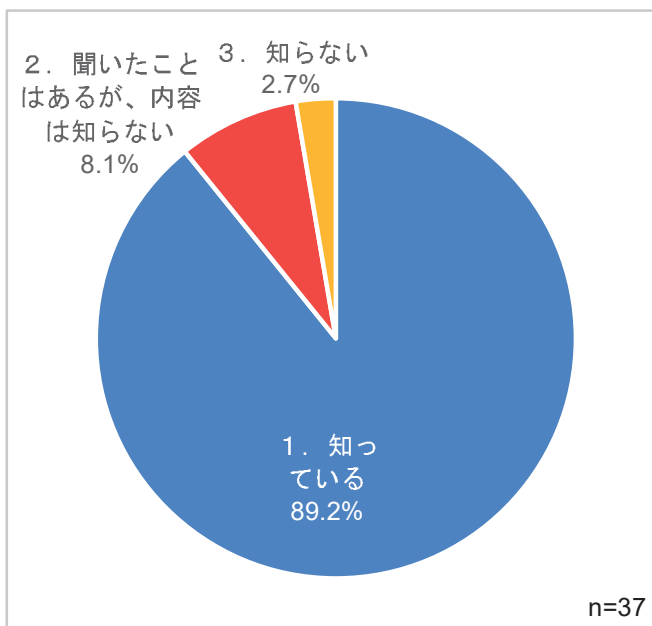


(2) 細口池でのツバメのねぐら入りについて理解できましたか。

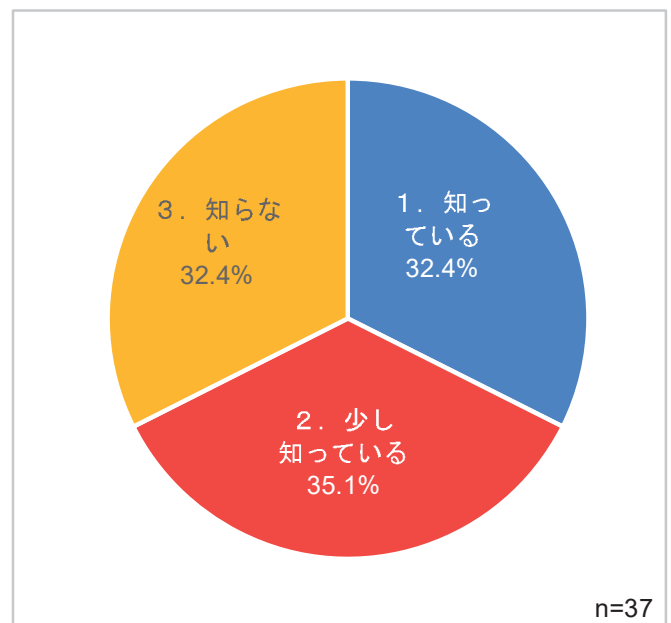


### Q2. SDGs (持続可能な開発目標) について

(1) SDGsについてご存じですか。



(2) 平針南地域の活動やSDGsまちづくりについて知っていますか。

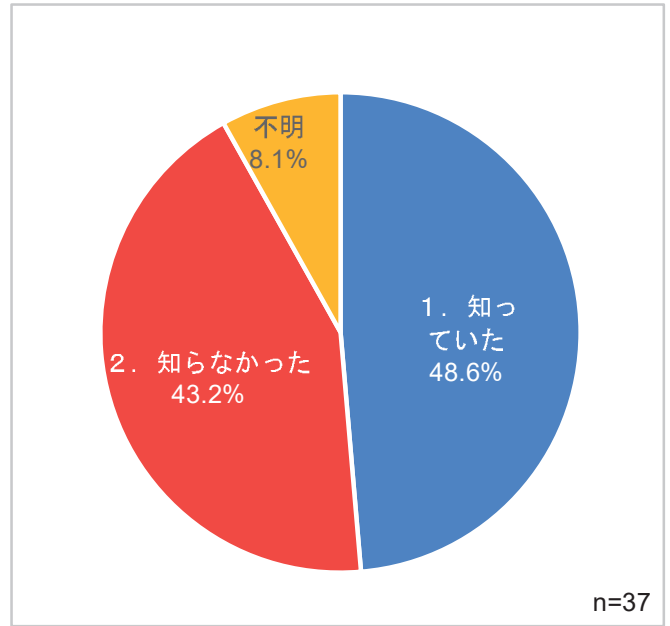
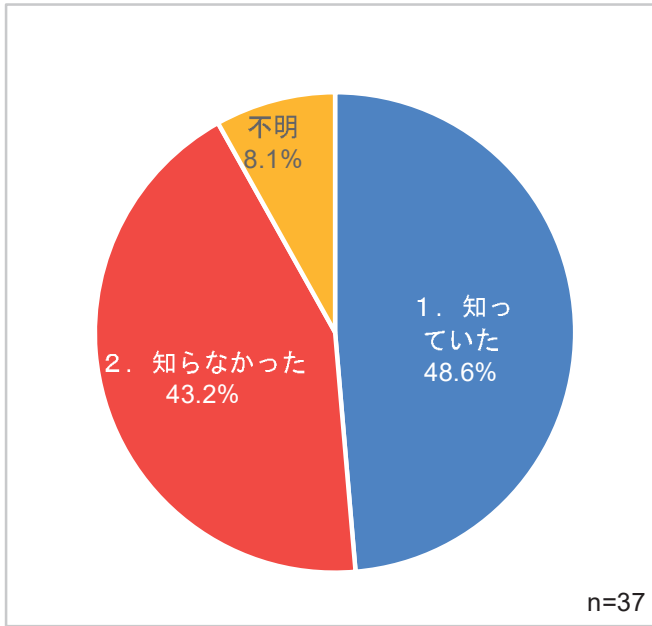


## 3 SDGsアクション「細口池ツバメのねぐら入り観察会」

参加者アンケート結果 令和7年8月2日(土)

(3) 細口池のねぐら(ヨシ原)が、地域の活動により復活したことを知っていましたか。

(4) 平針南地域の活動やSDGsまちづくりについて知っていますか。

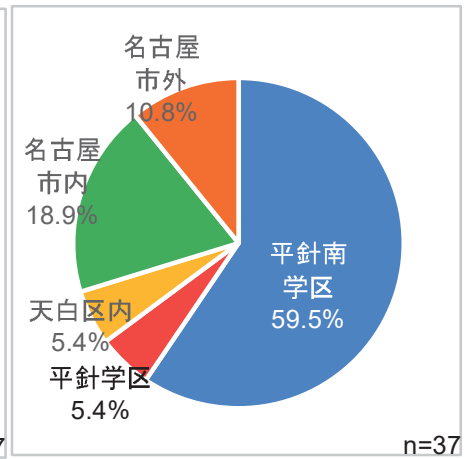
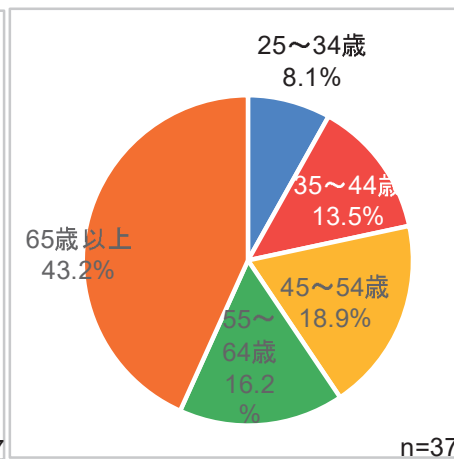
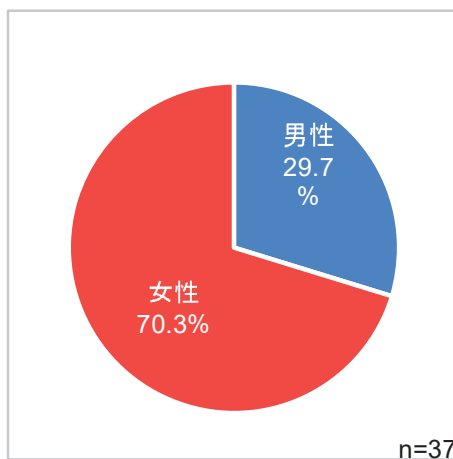


### Q3. あなたご自身について

(1) 性別

(2) 年齢

(3) お住まい



## 4 SDGsアクション「細口池ゆるーい池干し 生きもの調査」

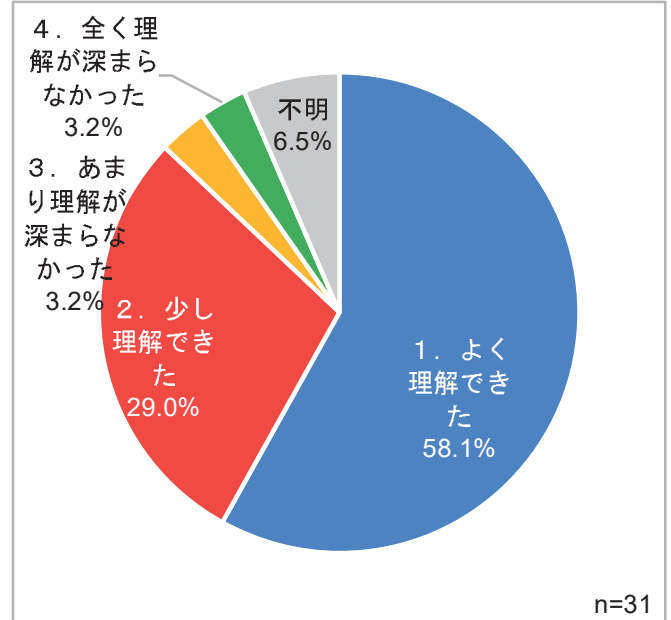
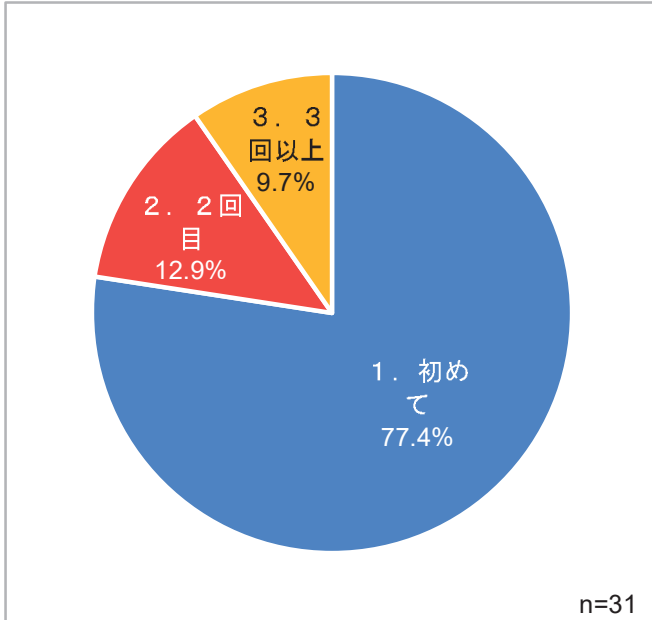
参加者アンケート結果 令和7年10月11日(土)

Q1. 今回のイベントを通じて

回答数：31件

(1) 細口池での生きもの調査に参加したことがありますか。

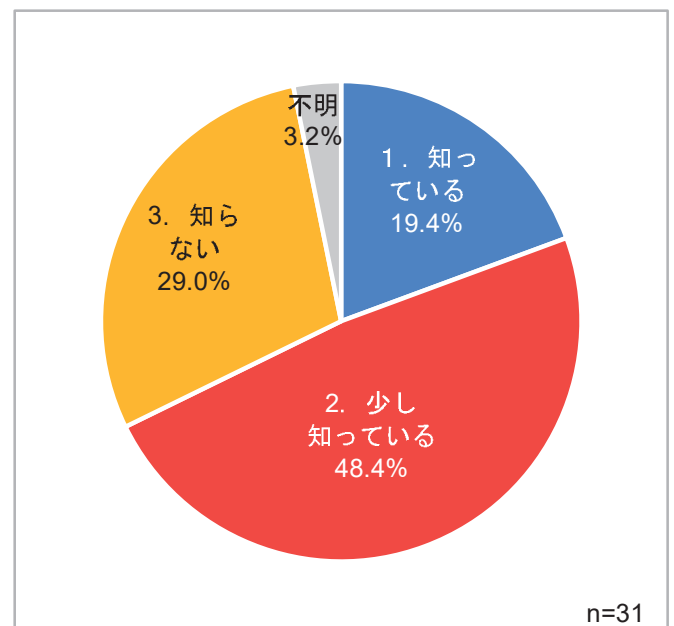
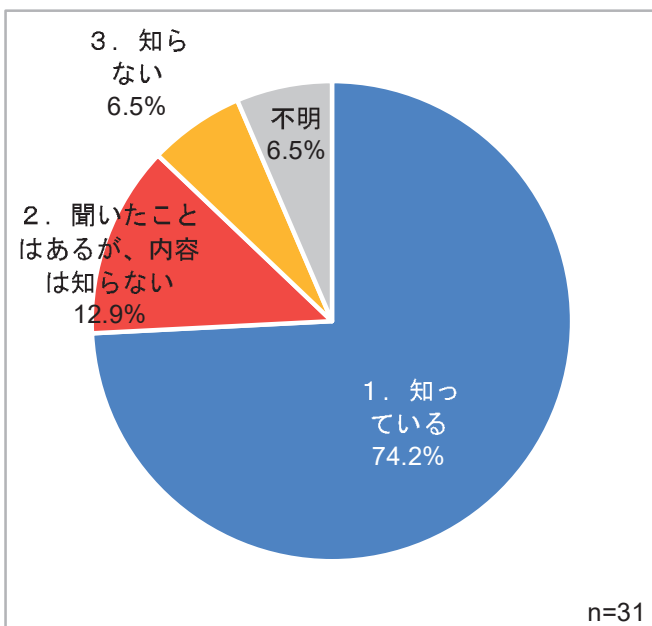
(2) 細口池の生きものや在来種・外来種について理解できましたか。



Q2. SDGs（持続可能な開発目標）について

(1) SDGsについてご存じですか。

(2) 平針南地域の活動やSDGsまちづくりについて知っていますか。



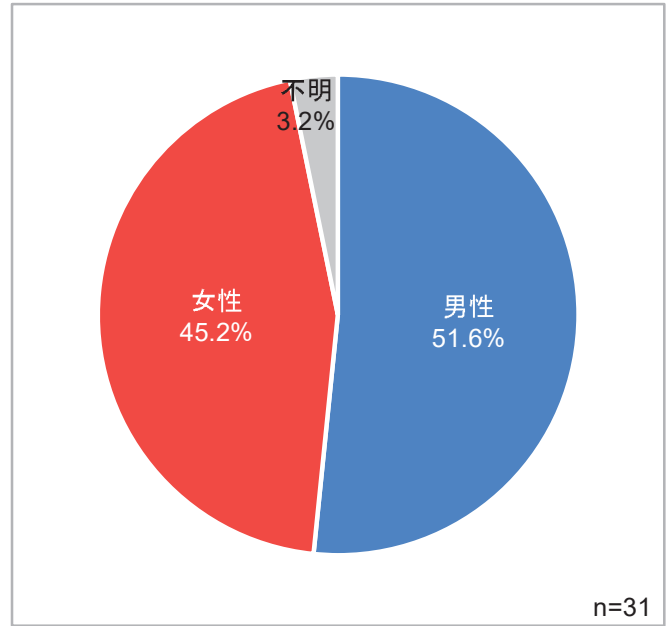
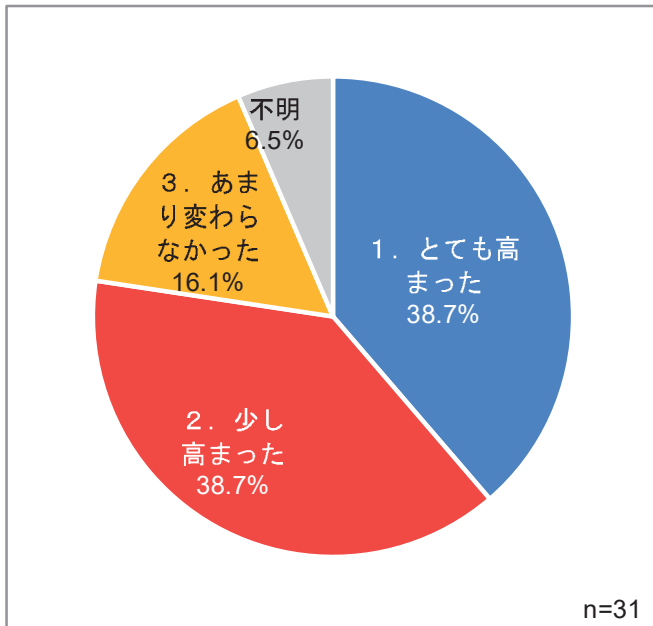
## 4 SDGsアクション「細口池ゆるーい池干し 生きもの調査」

参加者アンケート結果 令和7年10月11日（土）

### Q3. あなたご自身について

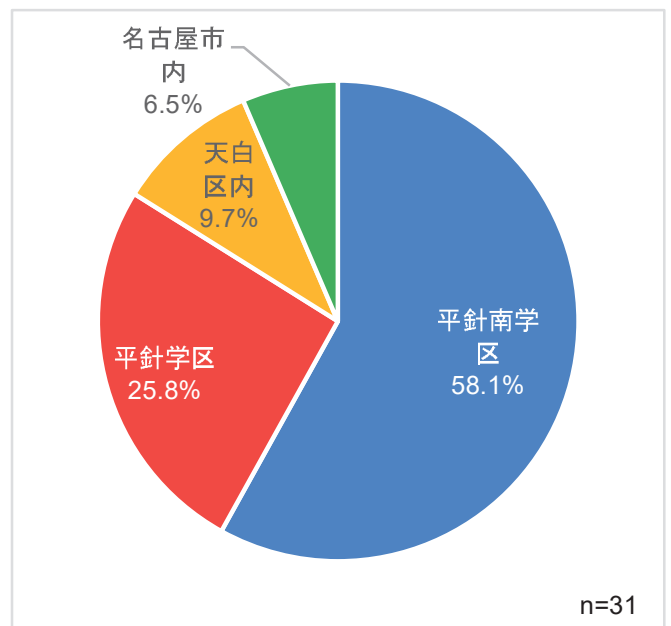
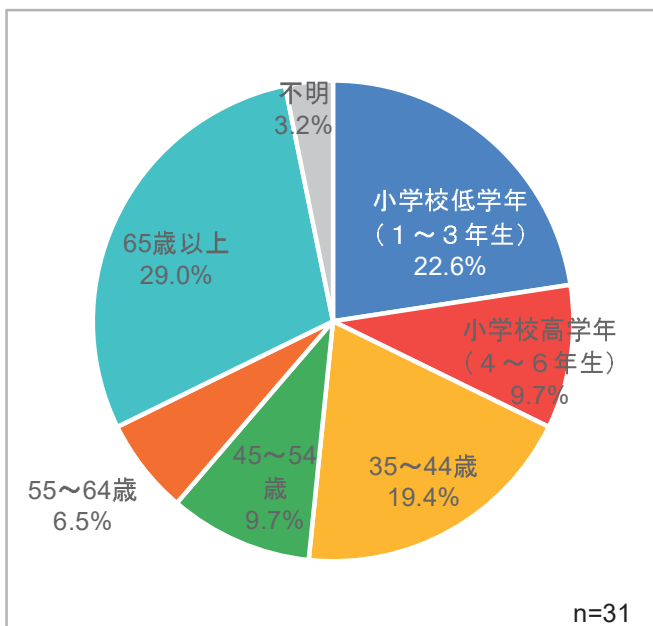
(3) 本日の活動を通じて、平針南地区のSDGsまちづくりの取り組みに対する興味・関心が高まりましたか。

(1) 性別



(2) 年齢

(3) お住まい



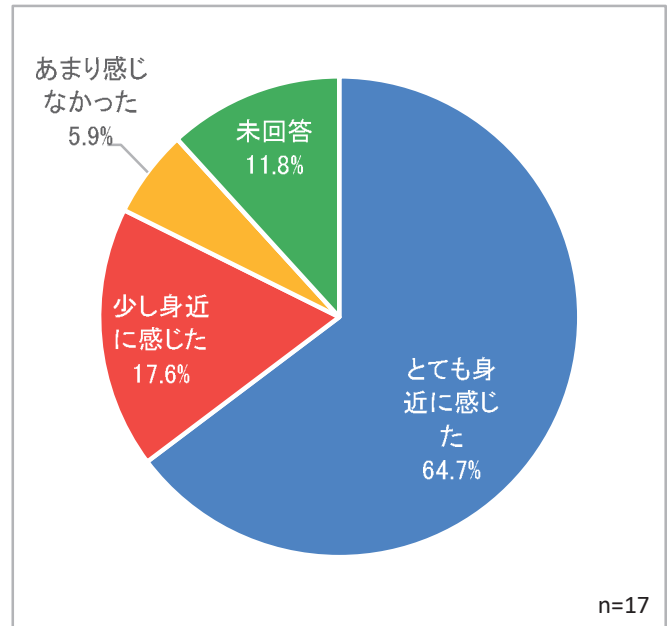
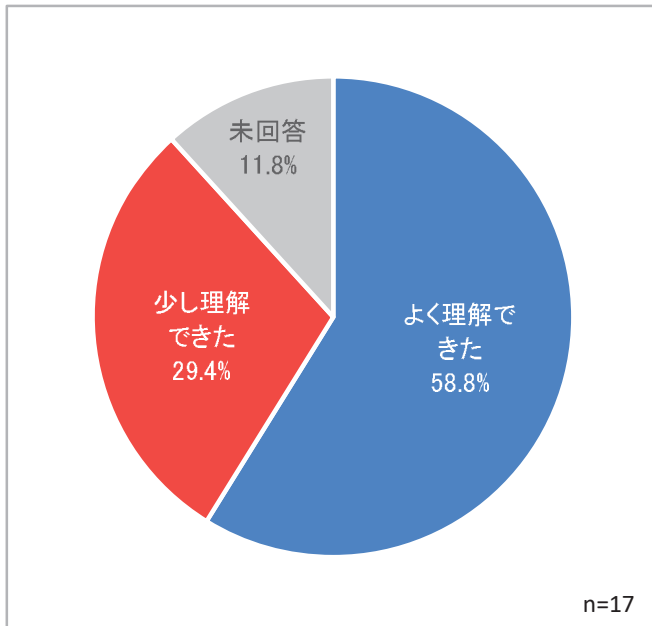
## 5 SDGsアクション「細口池の水質調査&ヨシでミニすだれを作ろう！」 参加者アンケート結果 令和7年12月20日(土)

Q1. 今回のイベントを通じて

回答数：17件

(1) 細口池の水質やヨシのはたらきについて理解できましたか。

(2) 細口池の水質やヨシのすだれづくりの体験を通じて、細口池やヨシに親近感や身近さを感じましたか。



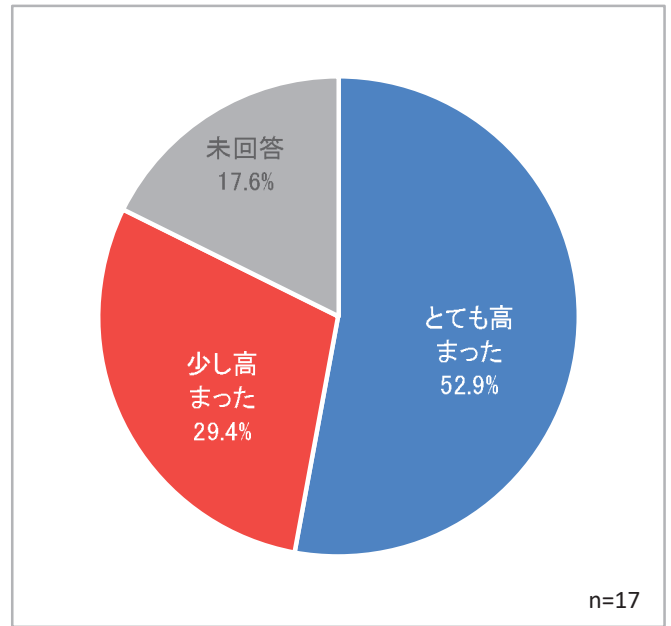
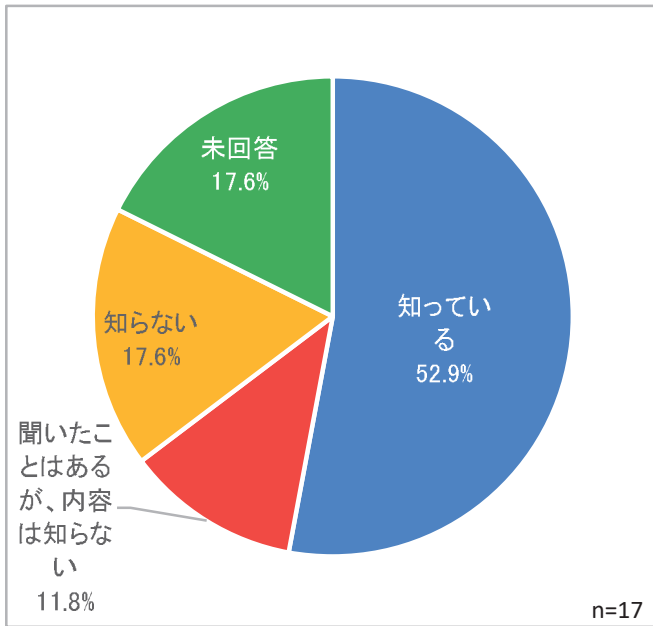
(3) 今日のイベントに参加して、感じたことや、これから取り組んでみようと思ったことがあれば記入してください。(自由記述)

とても身近に感じた。
組むのがややこしかったけど、いがいと丈夫でよかった。
きょうやったことがとてもたのしかった。
すだれのつくりかたがたのしかった。
ヨシですだれが作れるとは思わなかった。これからヨシの働きについて調べてみたいすだれづくり楽しかったよ。
すだれ作り楽しかったです。スタッフの皆さま準備からありがとうございました。SDGsにも興味をもてました。
すだれたのしい。
たのしかった。
あむのがむずかしかった。
ヨシのSDGsがうまくできていると感じました。
細口池の水質が思っていたよりも良くておどろいた。

## 5 SDGsアクション「細口池の水質調査&ヨシでミニすだれを作ろう！」 参加者アンケート結果 令和7年12月20日(土)

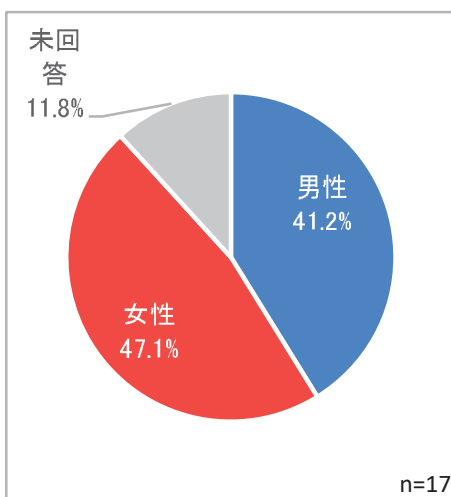
### Q2. SDGs（持続可能な開発目標）について

- (1) SDGsについてご存じですか。 (2) 本日の活動を通じて、平針南地域のSDGsまちづくりの取り組みに対する興味・関心が高まりましたか。

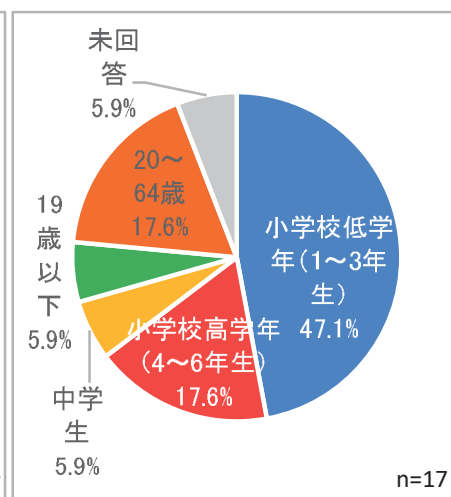


### Q3. あなたご自身について

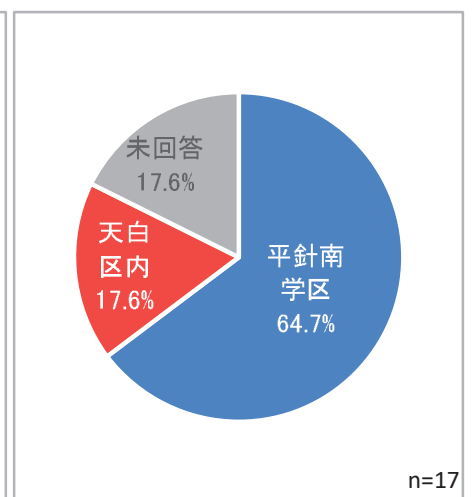
#### (1) 性別



#### (2) 年齢



#### (3) お住まい



## 6 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

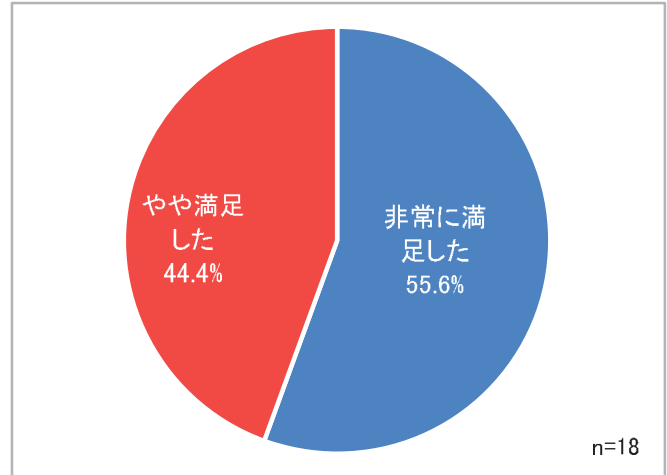
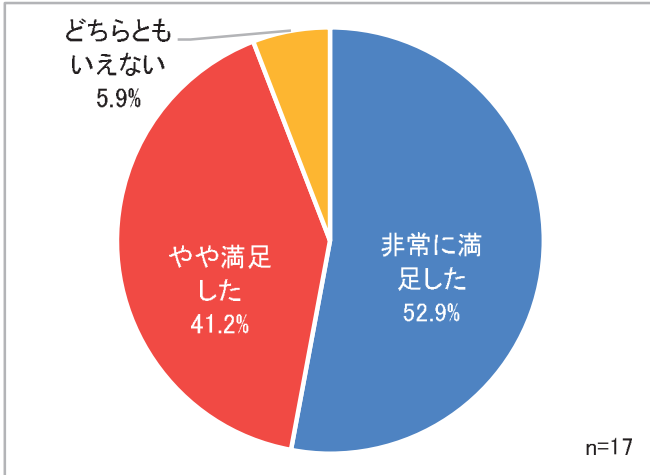
参加者アンケート結果 令和8年3月21日(土)

Q1. 参加したアクションの満足度

回答数：23件

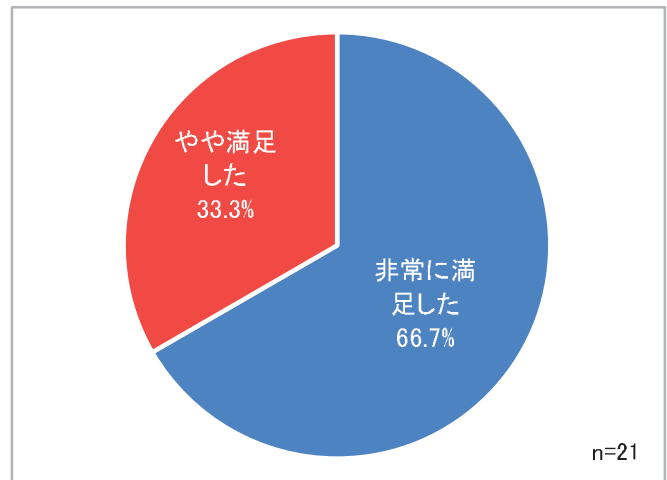
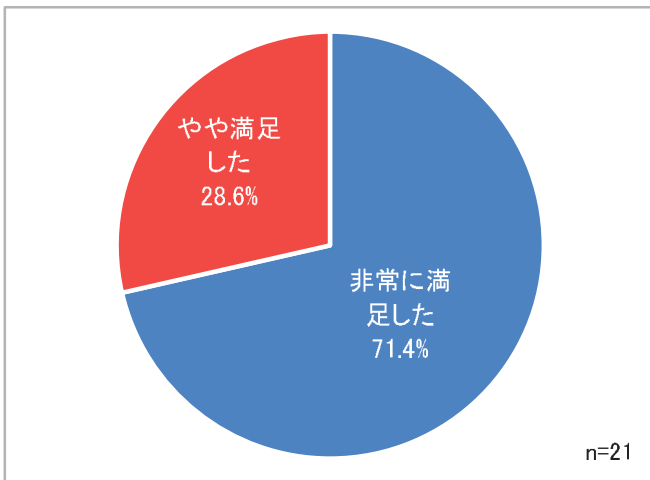
第1弾 みんなでツバメの巣を見つけよう！

第2弾 動物博士から見た細口池の生きものたち



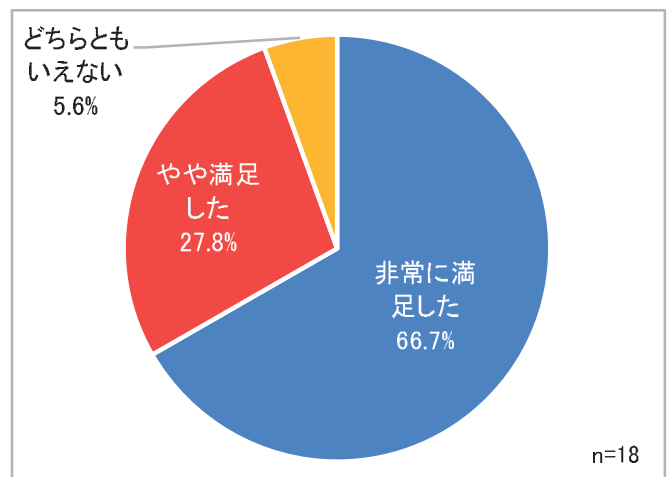
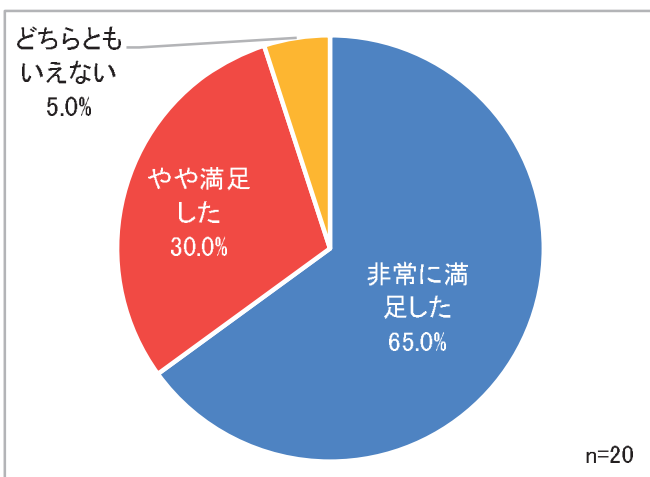
第3弾 細口池ツバメのねぐら入り観察会

第4弾 細口池ゆるーい池干し生き物調査



第5弾 細口池の水質調査&ヨシでミニすだれを作ろう！

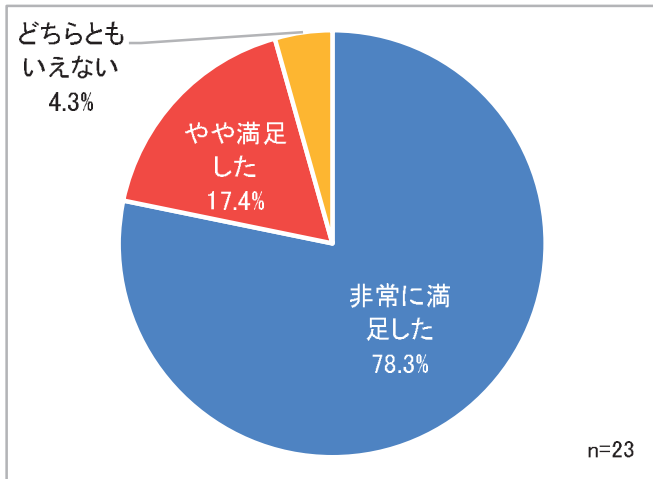
第6弾 細口池生きものギャラリー



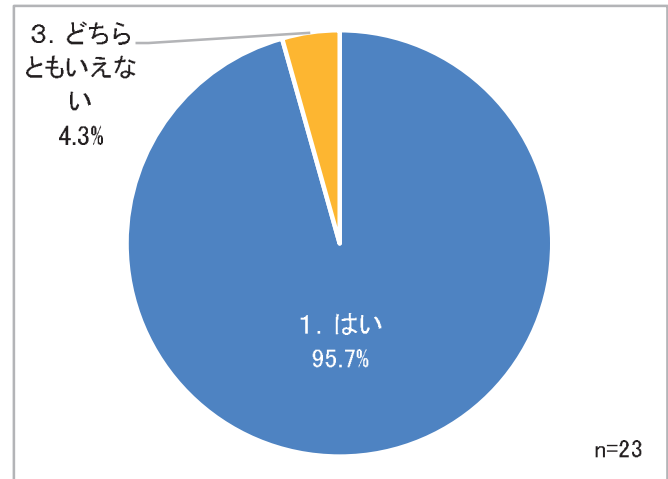
## 6 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

参加者アンケート結果 令和8年3月21日(土)

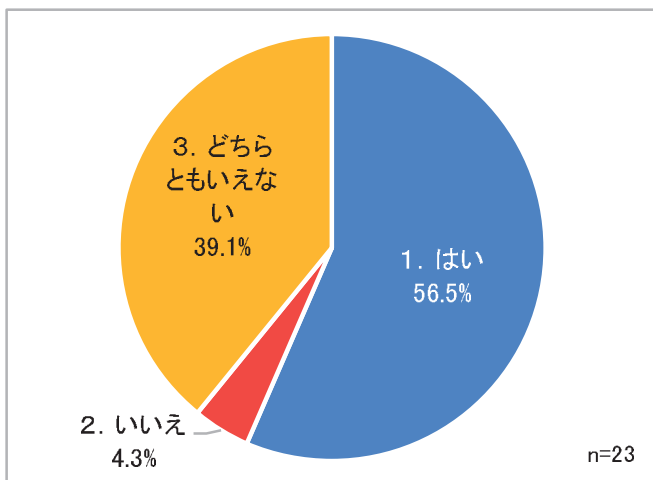
Q1. 参加したアクションの満足度  
取り組み全体



Q2. アクションを通じて、あなた自身のSDGsに対する理解は深まりましたか？



Q3. アクションを通じて、平針南地区にSDGsの考え方や取り組みが浸透したと思いますか？



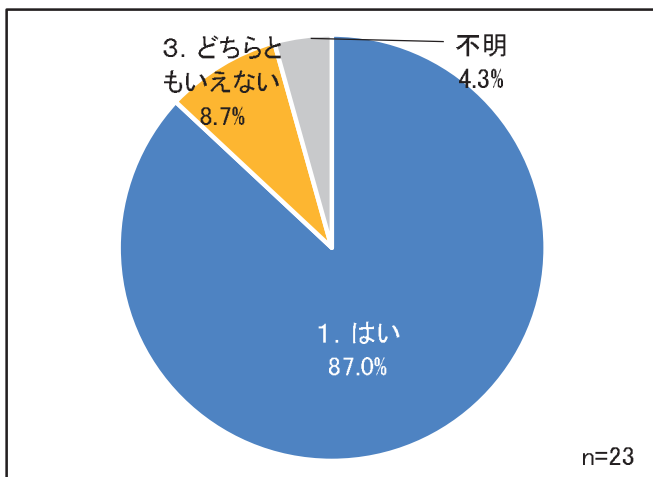
Q4. Q3の回答の理由は何ですか？

- <「1. はい」の理由>
- ・細口池を通して色々な事を地域の人に伝えられたらと思う
  - ・子どもたちの活発な行動とそれを優しく接する大人たちの姿に
  - ・自分自身は今まで何となくSDGsというものをとらえていました。参加することにより継続することの大切さを感じています。
  - ・人と人との出会い、会話が生まれた
  - ・人のつながり
  - ・知識がより深まった
  - ・地域のつながりの増加、様々な方向からの考え方
  - ・地域住人同士のつながりが増えた。
  - ・難しい言葉で説明がなくてもSDGsのつながりは広まるのだと実感した。地元の方との交流により、たくさんの知見を得ることができた。

- <「2. いいえ」の理由>
- ・どのような取り組みも広く浸透は簡単ではなく地道に継続することが大事。

- <「3. どちらともいえない」の理由>
- ・SDGsの取り組みは参加者のみ、地区全体としては？
  - ・あれは池ではなくヨシ原なのですか？
  - ・もっと一般的周知してほしい！
  - ・一部の人は良いが、多くの人には浸透していない
  - ・楽しいイベントには参加する人もいるが、SDGsに関連している活動だと思っている人がどれくらいいたかは不明だから。
  - ・興味のある人、そうでない人にいかに伝えていくか
  - ・広げ方の工夫がもっとほしい。必要。
  - ・準備に参加した私たちは講義を受けるなどできて理解が深まったが、当日参加者としてやってきた人たちにどこまでSDGsの理念が伝わったかは分からない。
- でもイベントとしてだけでもやったことには大きな意義があったと思います。

Q5. 今後も平針南地区において、SDGsまちづくりを進めていきたいですか？



## 6 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

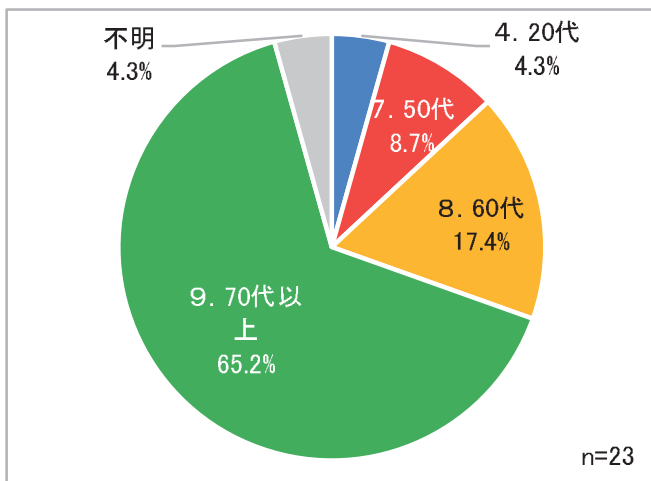
参加者アンケート結果 令和8年3月21日(土)

Q6. 平針南地区でのSDGsの達成に向けて、どのようなことに取り組んでいけばいいと思いますか？

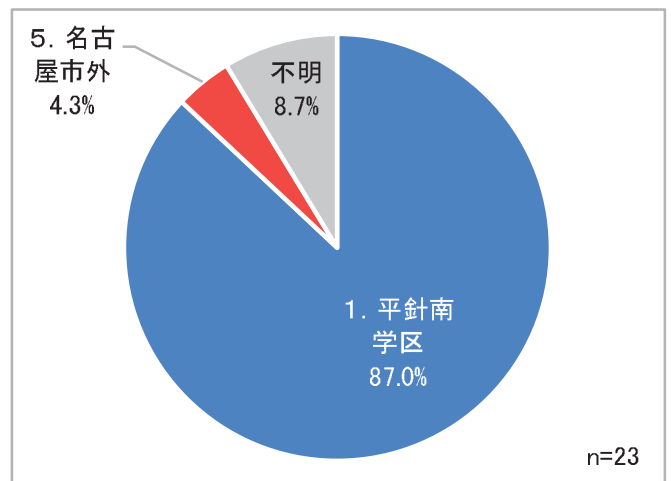
PR
この取り組みを持続させる、広げる工夫をしつつ、他の項目にも目を向けたい。
ねぐら入り観察会がつづいてほしい。地元の方、子どもたちが気軽に参加できる工作イベントや観察会を何より継続していただけることが大切かと思う。
細口池だけでなく、でこぼこ山など線をつなぐ活動を続けていきたい。
私達の年代(60代)より今後のことを考えて若い年代の方々により参加して頂きSDGsを進めていって頂きたいと思います
世代間を越えたコミュニケーションをより増やすこと
毎年継続させる仕掛けが必要
細口池のヨシの生育
細口池の生物調査を毎年継続すべし
このような取り組みをしても今も刻一刻と残された樹林地が伐採され宅地化されています。どうしたらいいのか？

Q7. あなたについて教えてください。

年齢



お住まい



Q8. その他、ご意見・ご感想を自由にご記入ください。

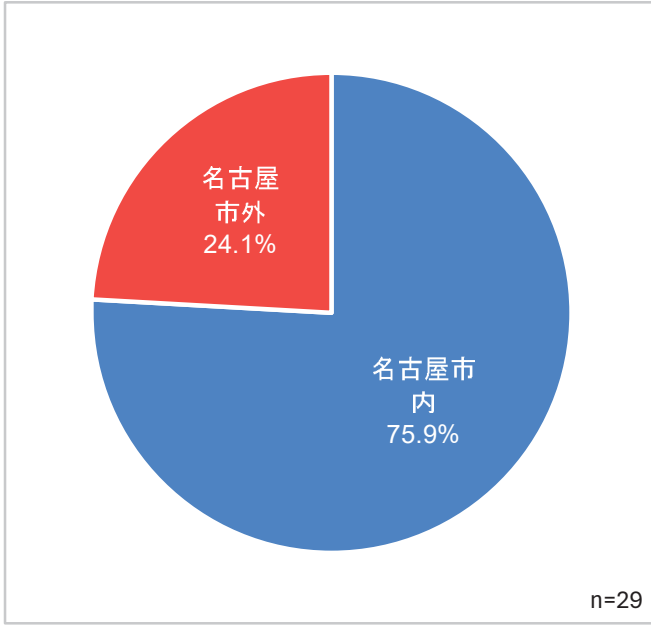
2年間活動に参加させていただき、沢山の仲間と知り合うことができました。
緻密な、具体的な一歩一歩のすすめ方に感服しました。又関わりたいです。ギャラリーの更新を継続してやりましょう。
コイにエサ、サギ、カモ、カイツブリ、バン、セキレイなどいろいろな鳥にエサをやったり子どもが生まれれば大騒ぎになります。それが普段の池の様子です。
活動の老齢化が進んでいます。若い人達に興味を持って活動に参加してほしいです。
引っ越してきたのが1年少し前なので後半部分しか今日の取り組みに参加していませんが、とても広い取り組みに参加ができて良かったと思います。自分にできることをやっていきたいと考えています。
人のつながりが街の成長になると感じました。
他の学区にも素晴らしい所をアピールしてほしいものです。
当学区は自然が残っていたり細口池公園のような整った施設があり、住みやすい地域で感謝の限りです。

## 1 SDGsアクション in 名駅南クリチャレ五千人祭

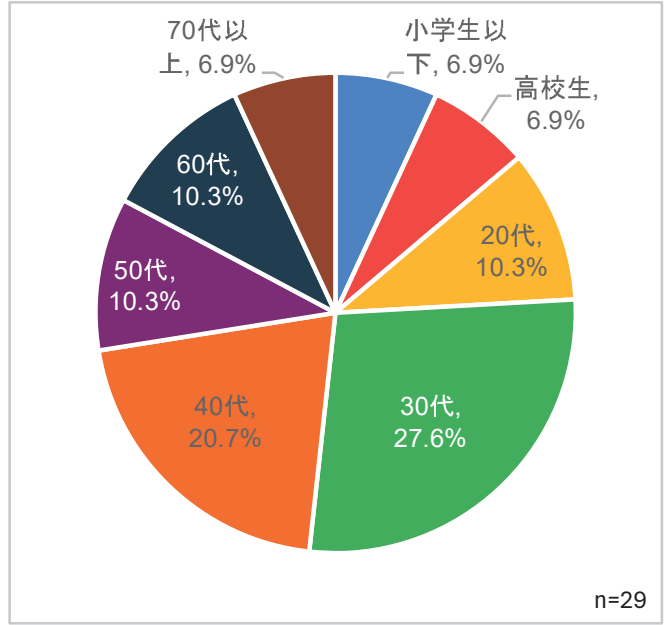
参加者アンケート結果 令和7年3月14日（金）、15日（土）

回答数：29件

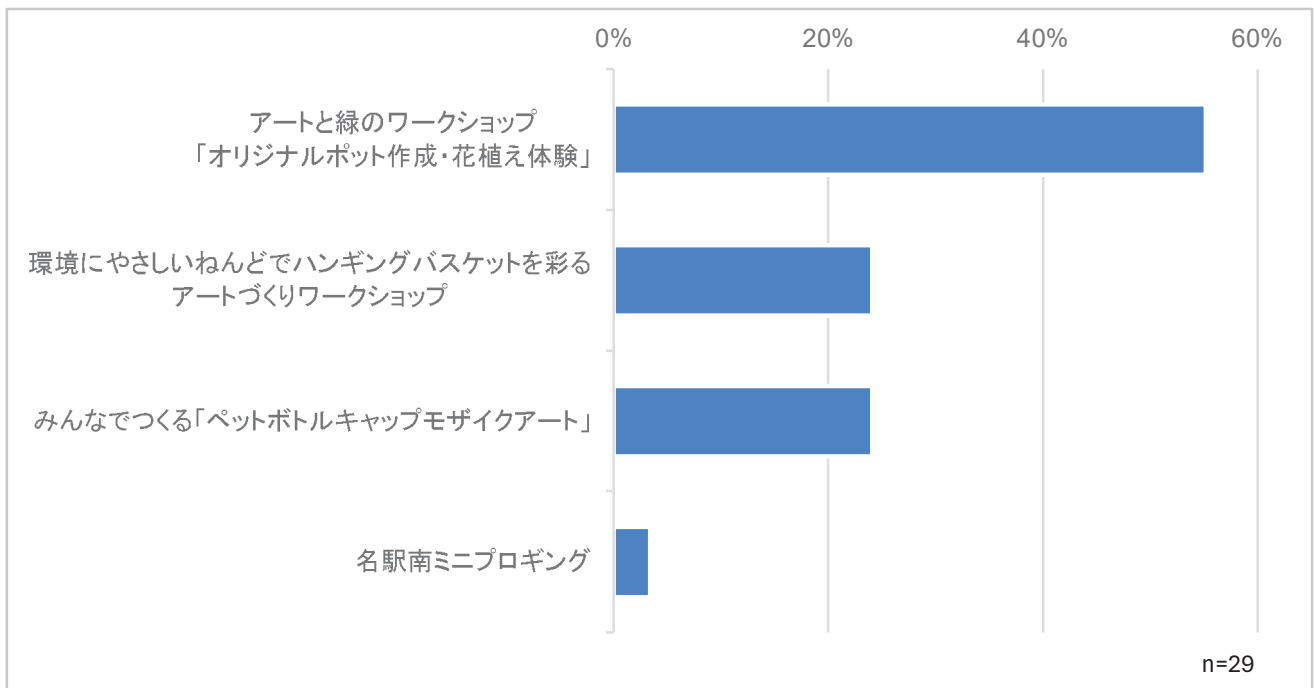
お住まいはどちらですか。



年代を教えてください。



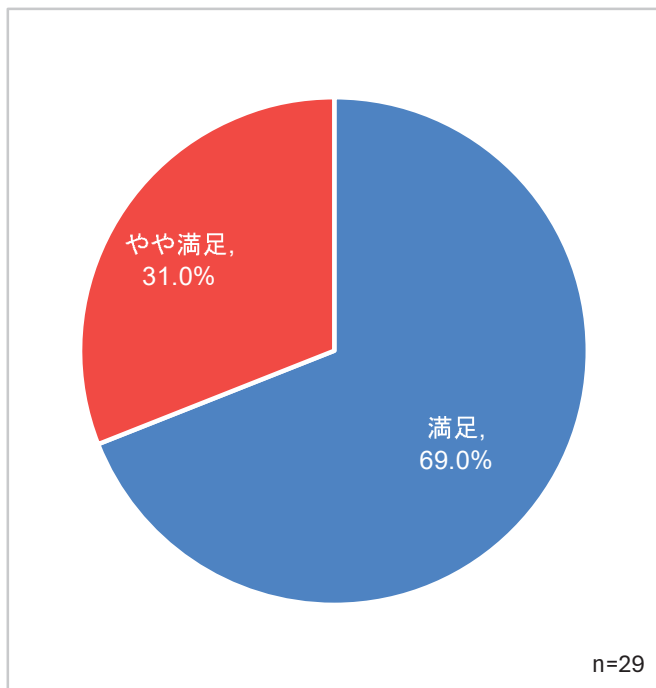
どのSDGsアクションに参加されましたか。（複数回答可）



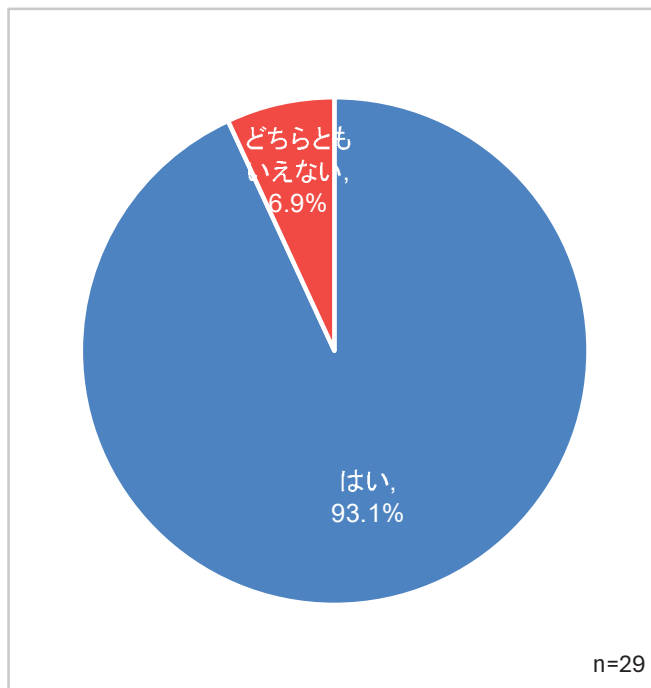
## 1 SDGsアクション in 名駅南クリチャレ五千人祭

参加者アンケート結果 令和7年3月14日（金）、15日（土）

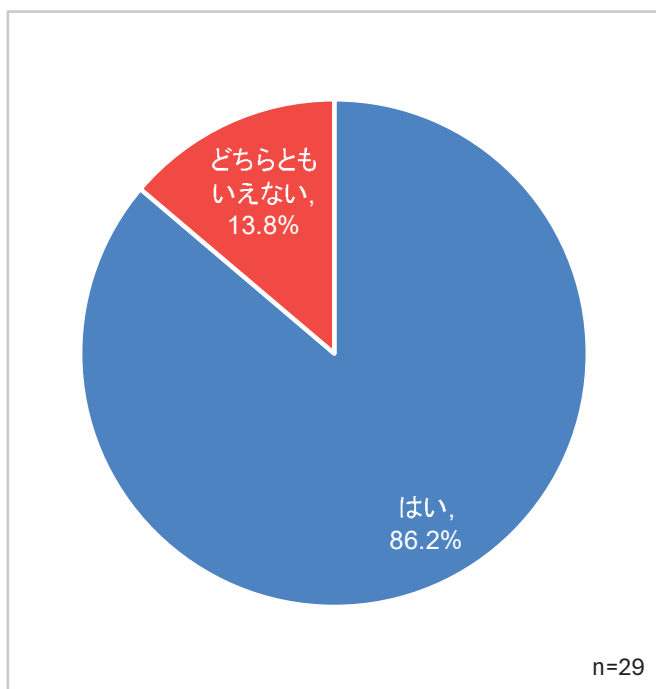
SDGsアクションのテーマ・内容はいかがでしたか。



SDGsアクションに参加してSDGsに対する関心が高まりましたか。



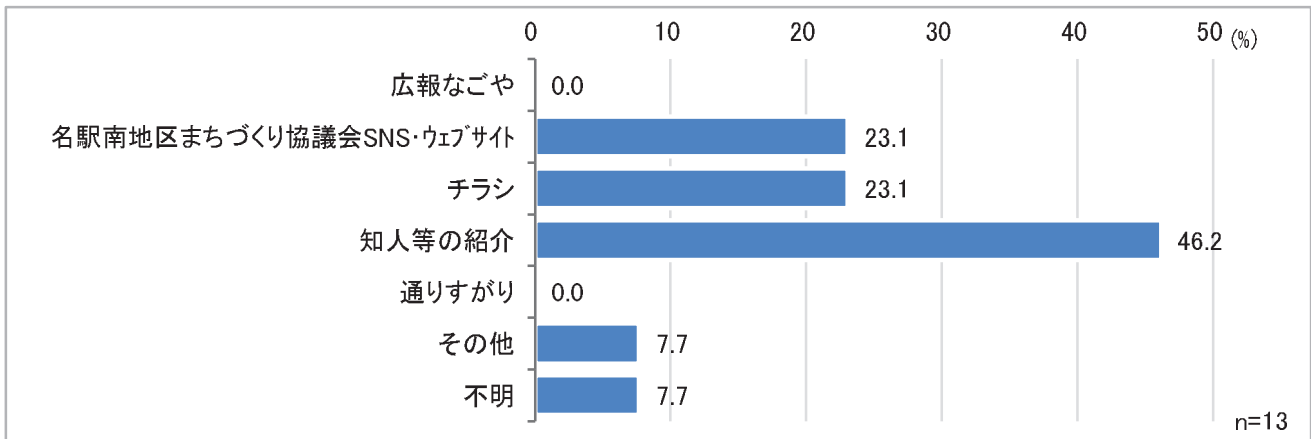
SDGsアクションに参加して名駅南地区に対する関心が高まりましたか。



## 2 SDGsアクション 「段ボールコンポストワークショップ/ペットボトルコンポストづくり体験」 参加者アンケート結果 令和7年10月12日（日）

【対象】 段ボールコンポストワークショップ参加者（7件） 全回答数：13件  
 ペットボトルコンポストづくり体験参加者（6件）

（1） 今回のワークショップ等をどこで知りましたか。（複数回答可）

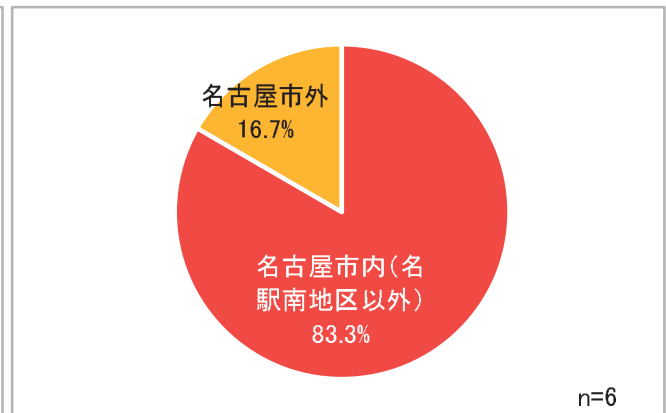


（2） お住まいはどちらですか。

＜段ボールコンポストワークショップ＞

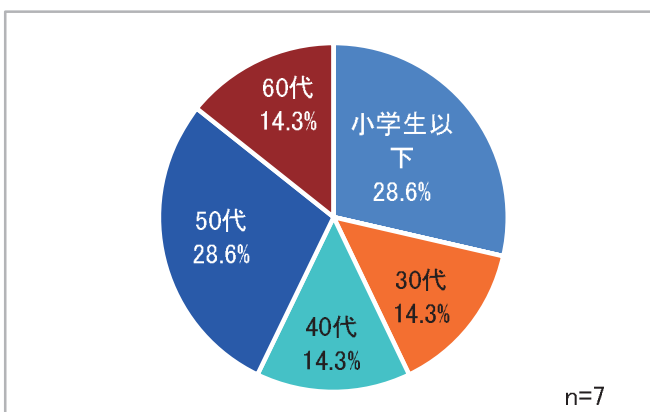


＜ペットボトルコンポストづくり体験＞

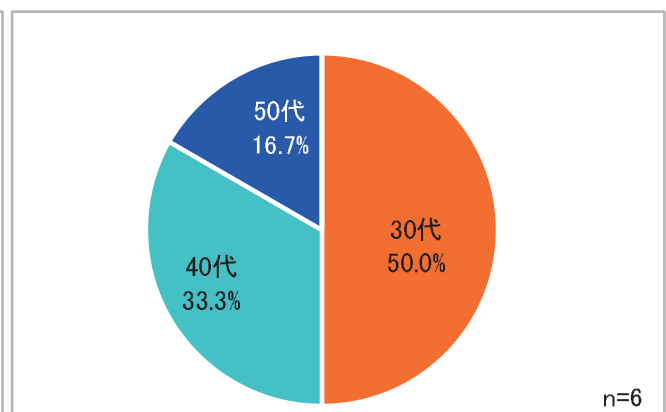


（3） 年代を教えてください。

＜段ボールコンポストワークショップ＞



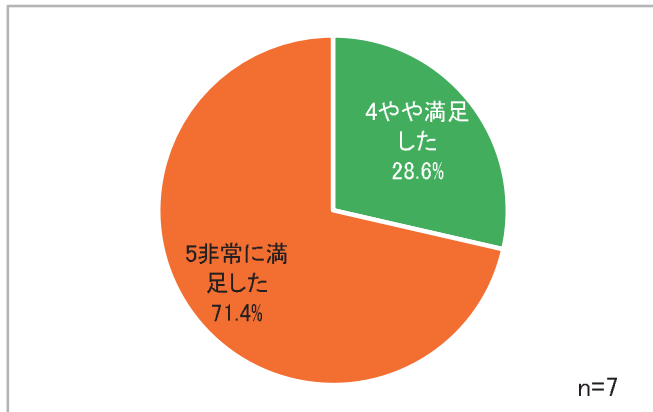
＜ペットボトルコンポストづくり体験＞



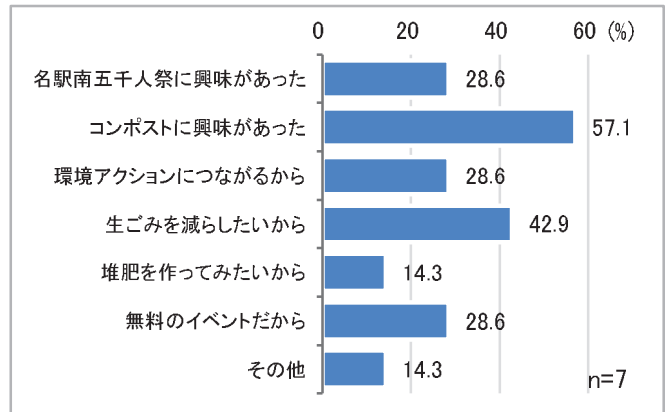
## 2 SDGsアクション 「段ボールコンポストワークショップ/ペットボトルコンポストづくり体験」 参加者アンケート結果 令和7年10月12日(日)

### <段ボールコンポストワークショップ参加者限定>

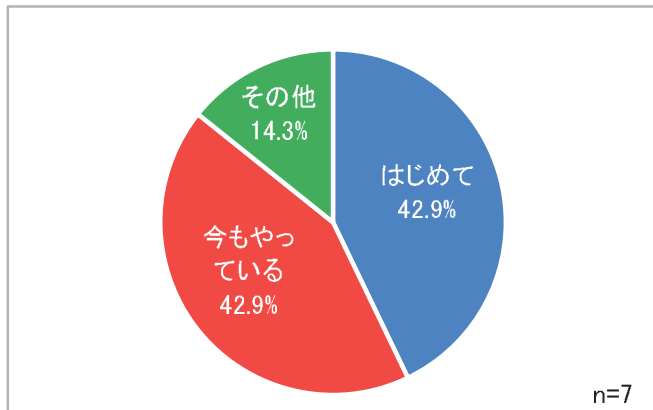
(4) 段ボールコンポストワークショップに参加して、どのくらい満足されましたか。



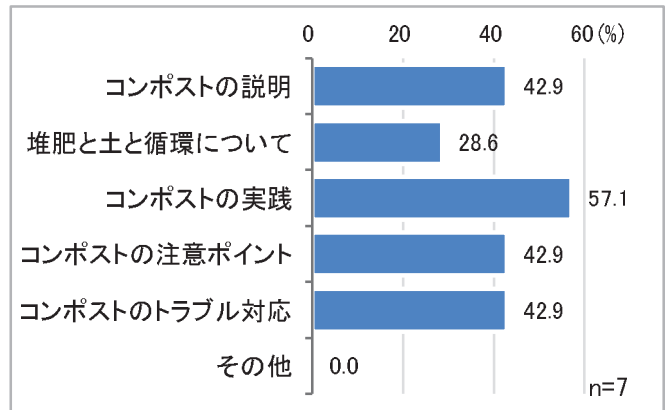
(5) 段ボールコンポストワークショップに参加した理由を教えてください。(複数回答可)



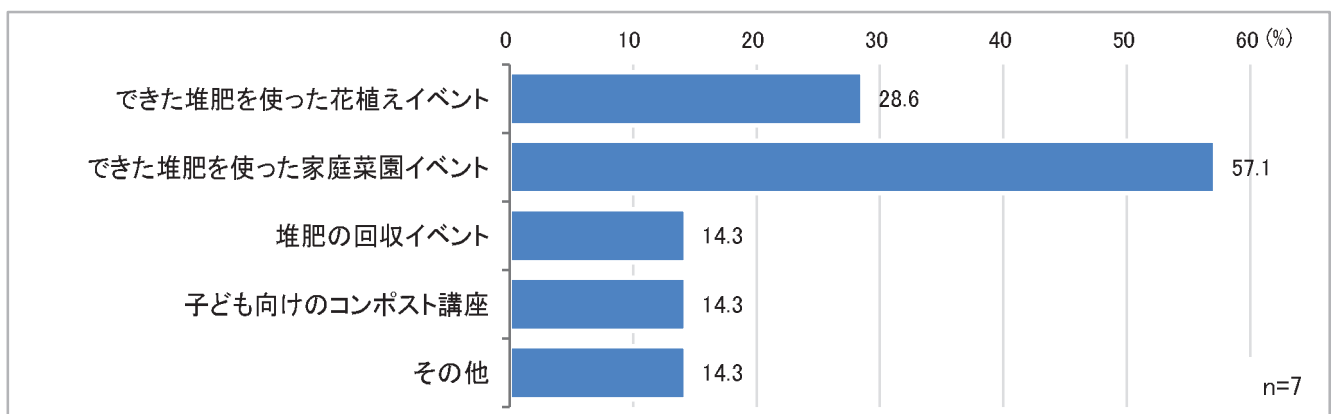
(6) これまでコンポストをやったことがありますか。



(7) 今回のワークショップでよかったものはどれですか。(複数回答可)



(8) 今後、どういうイベントなら参加したいですか。(複数回答可)

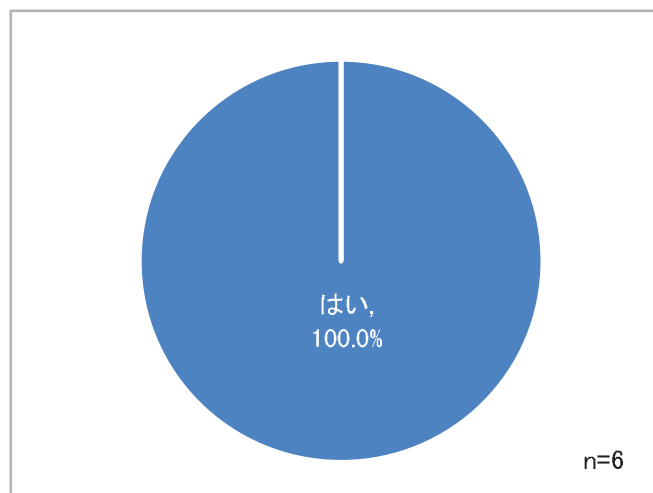
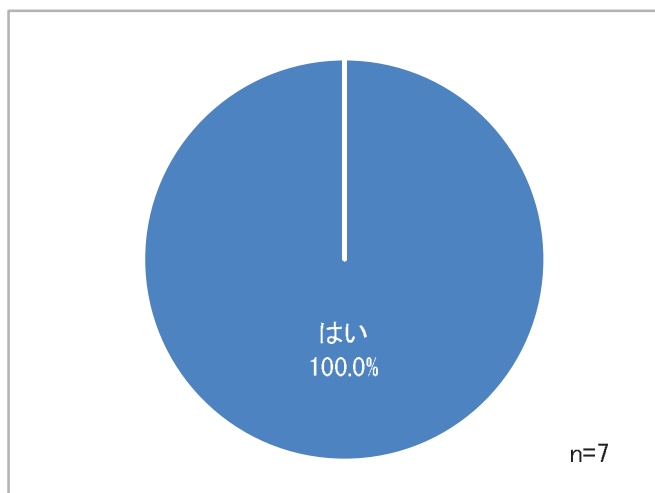


## 2 SDGsアクション 「段ボールコンポストワークショップ/ペットボトルコンポストづくり体験」 参加者アンケート結果 令和7年10月12日(日)

(9) SDGsアクションに参加してSDGsに対する関心が高まりましたか。

<段ボールコンポストワークショップ>

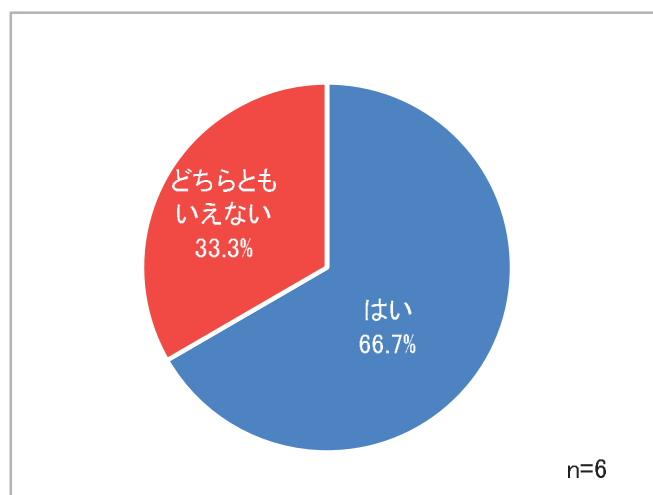
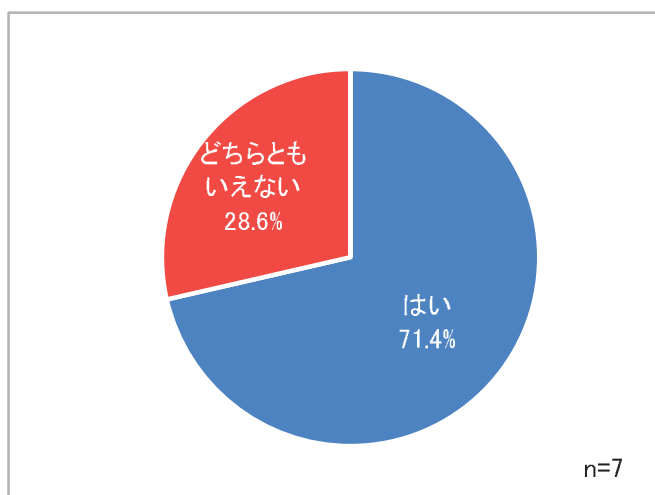
<ペットボトルコンポストづくり体験>



(10) SDGsアクションに参加して名駅南地区に対する関心が高まりましたか。

<段ボールコンポストワークショップ>

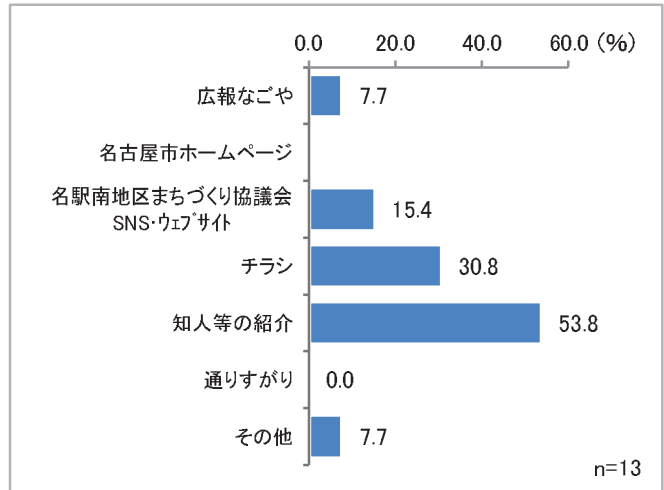
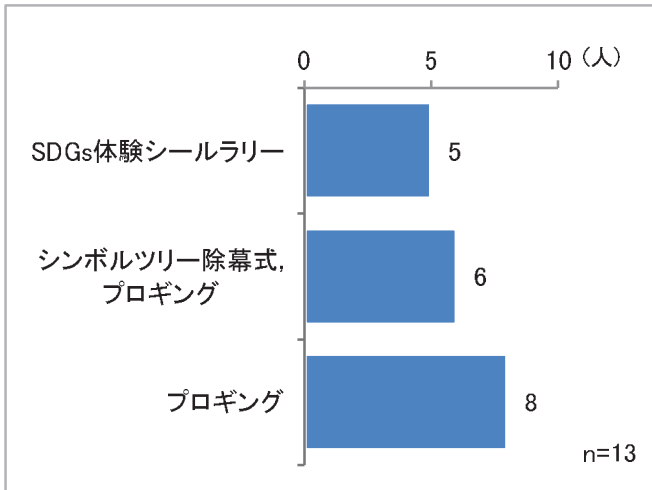
<ペットボトルコンポストづくり体験>



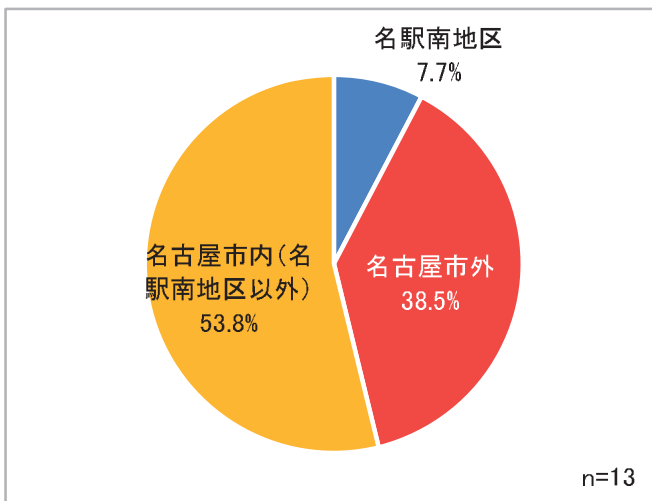
## 3 SDGsアクション「ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベント／プロギング」 参加者アンケート結果 令和8年2月28日（土）

全回答数：13件

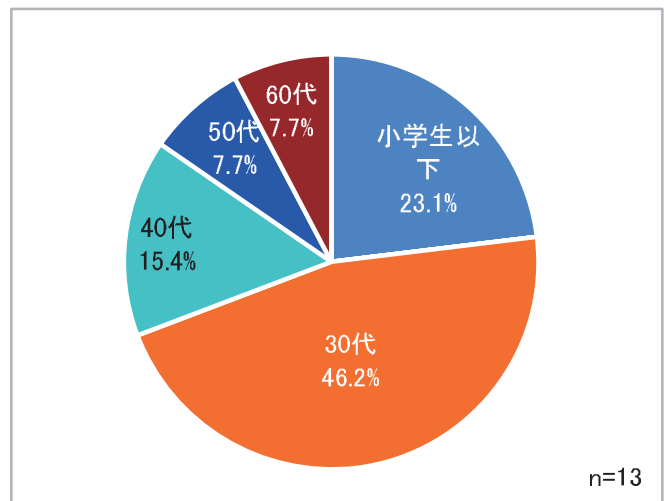
(1) どのプログラムに参加しましたか。(2) 今回のイベントをどこで知りましたか。(複数回答可)



(3) お住まいはどちらですか。

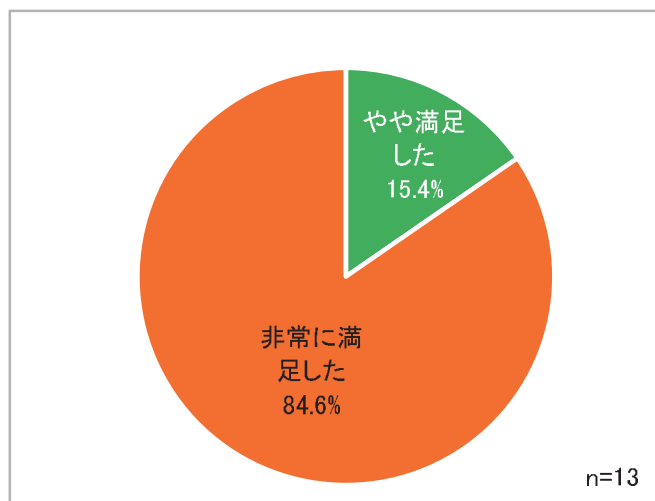


(4) 年代を教えてください。

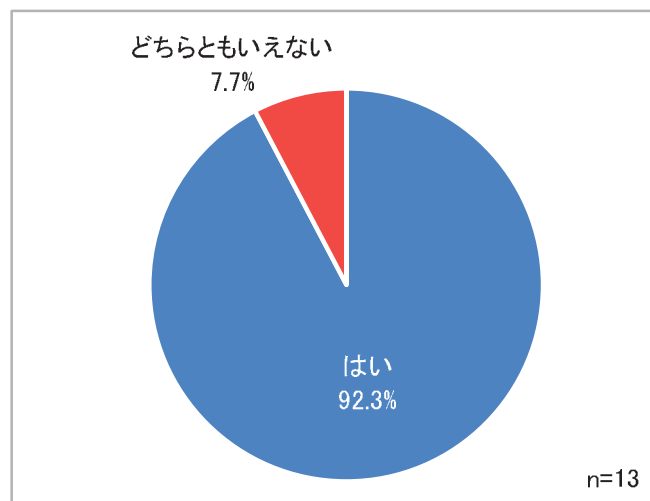


### 3 SDGsアクション「ねぎ公園シンボルツリー設置記念イベント／プロギング」 参加者アンケート結果 令和8年2月28日（土）

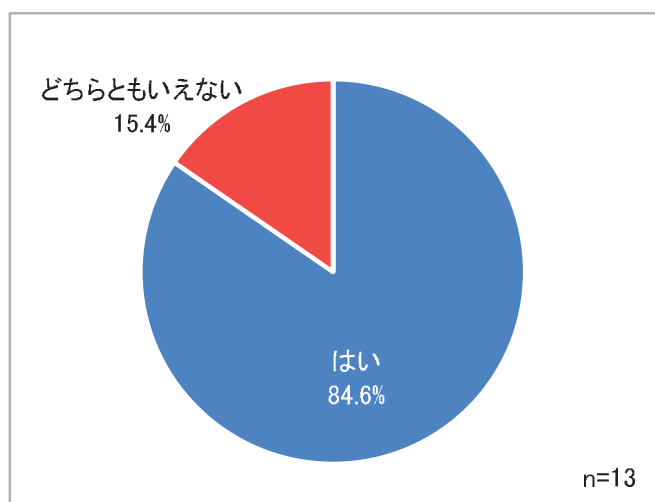
(5) プログラムに参加して、どのくらい満足されましたか。



(6) 今回のイベントに参加してSDGsに対する関心が高まりましたか。



(7) 今回のイベントに参加してSDGsに対する関心が高まりましたか。



(8) その他、ご意見・ご感想があれば記載してください。

- ・プロギング初参加ですが、楽しめました！みんなで協力し声をかけ合いながら行うのが、前向きに積極的にごみを拾うモチベーションになりました。息子と参加しましたが、息子も満足していました。またこのようなイベントがあれば参加したいと思います。
- ・環境に優しい活動ができて良かった。
- ・子どもと一緒に楽しめました。
- ・初めての体験でとても楽しかったです。

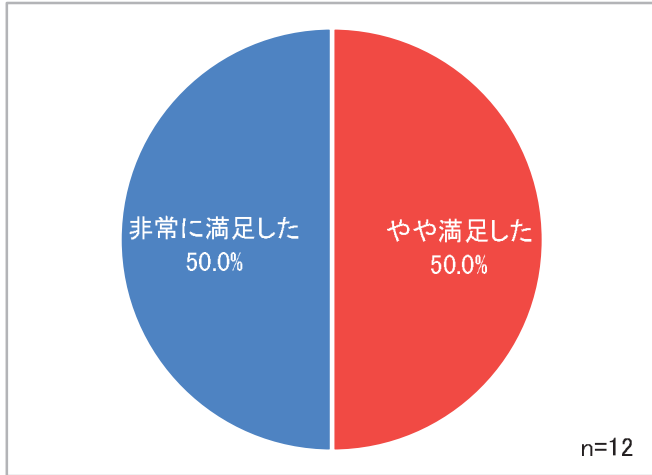
## 4 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

参加者アンケート結果 令和8年3月18日(水)

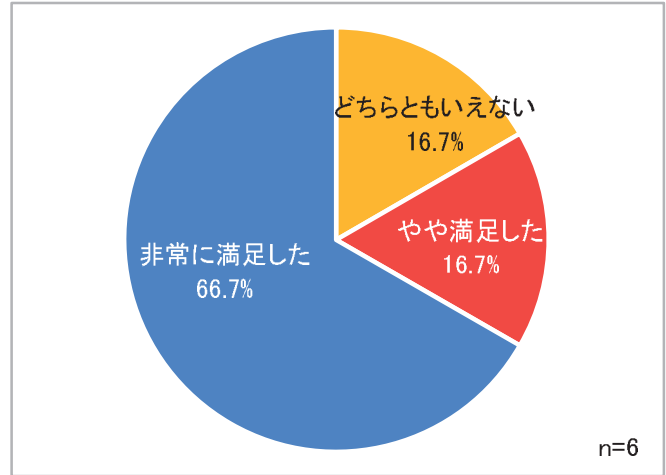
### Q1. 参加したアクションの満足度

全回答数：14件

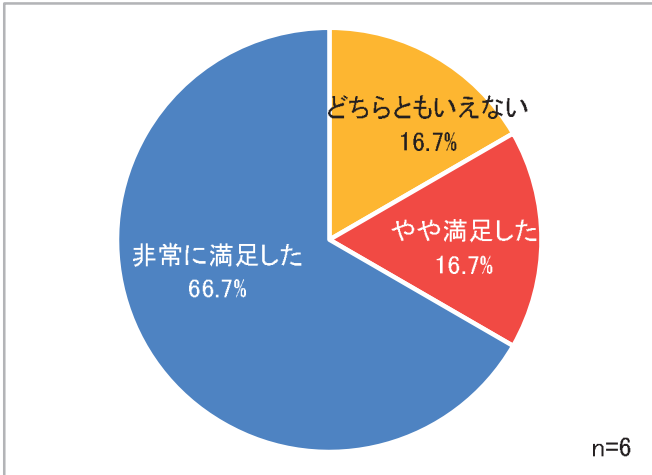
(1) R6年度SDGsアクション  
in 名駅南クリチャレ五千人祭



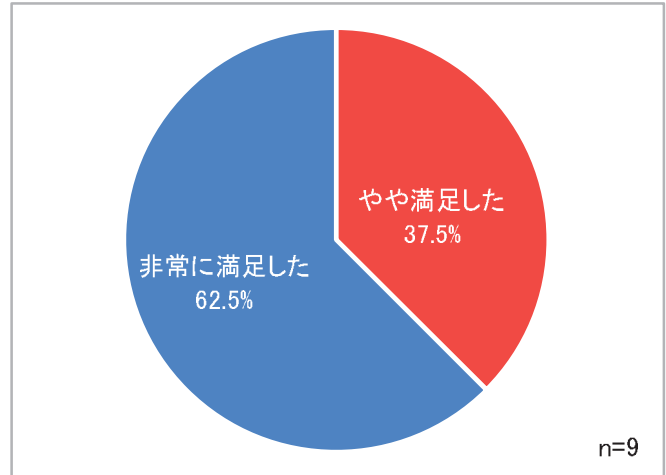
(2) こども・おやこワークショップ  
「唐子車ってなに？」



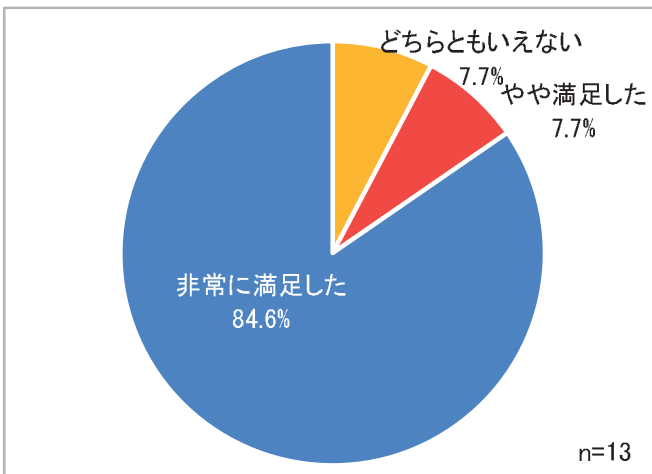
(3) 段ボールコンポストづくりWS・ペ  
ットボトルコンポストづくり体験



(4) ハンギングバスケット植え替え  
大会！ in 名駅南地区



(5) ねぎ公園シンボルツリー設置記念  
イベント



(6) プロギング

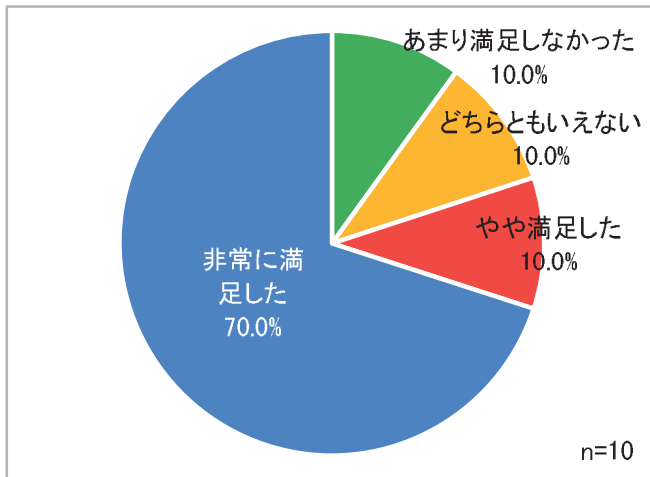


## 4 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

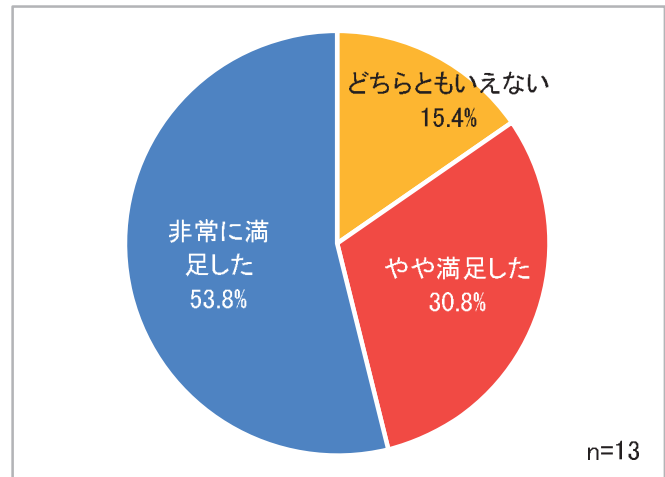
参加者アンケート結果 令和8年3月18日(水)

### Q1. 参加したアクションの満足度

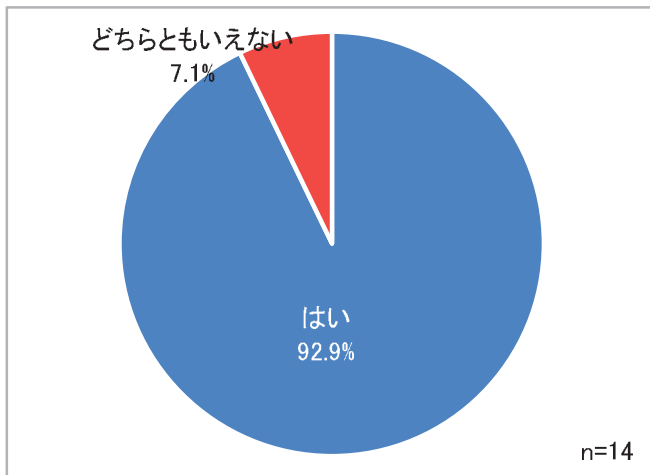
#### (7) パークレットの設置



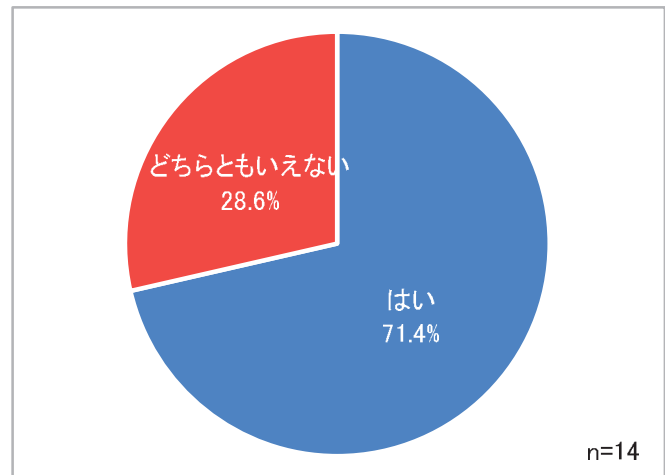
#### (8) 2年間の取り組み全体



### Q2. アクションを通じて、あなた自身のSDGsに対する理解は深まりましたか？



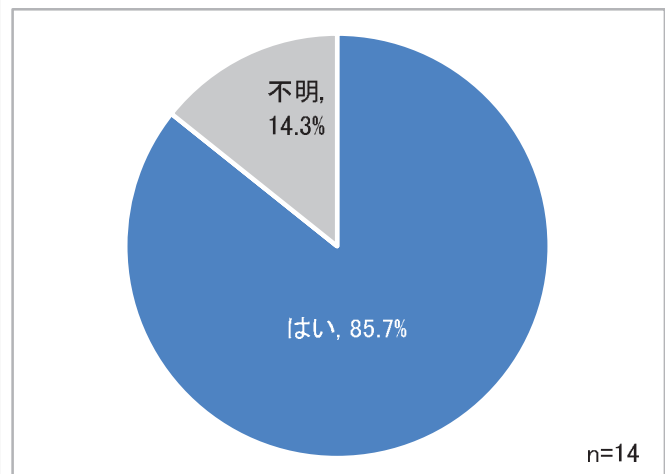
### Q3. アクションを通じて、名駅南地区にSDGsの考え方や取り組みが浸透したと思いますか？



### Q4. Q3の回答の理由は何ですか？

- ・「地区に」という対象には浸透しているとは言えないが、一部の参加者には浸透したと思う。
- ・SDGsの考え方を深く理解しようとしたため、またアクションからより理解できたため
- ・そもそもSDGsがどのようなものなのか整理できた
- ・今後、様々なことが持続されるか次第
- ・参加者には浸透したと思うが、地区としてはこれから
- ・持続的なまちを・・・という部分への思いと、環境視点でまちを考える機会が増したように思います。
- ・浸透とまでは言えない
- ・唐子車に関するWSやコンポストWS、プロギングはコンテンツとして楽しめたため、認知は広がったと考えられるため。
- ・緑が増えた（祢宜公園のシンボルツリー）
- ・緑も増えてきているため、目で見て感じることもあり、すこしずつ浸透してきたと思う。

### Q5. 今後も名駅南地区において、SDGsまちづくりを進めていきたいですか？



## 4 SDGsの浸透に向けて 「報告会」

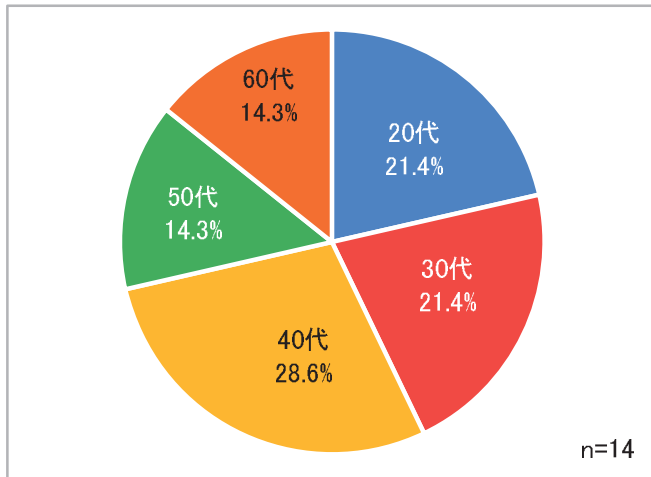
参加者アンケート結果 令和8年3月18日(水)

Q6. 名駅南地区でのSDGsの達成に向けて、どのようなことに取り組んでいけばいいと思いますか？

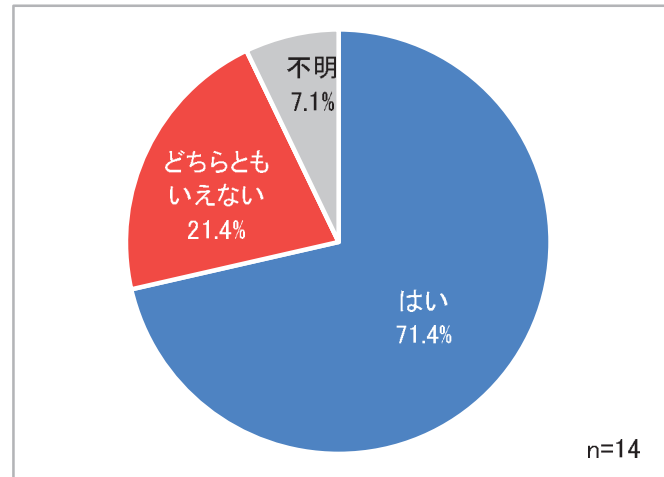
地区内の飲食店で出た生ごみでコンポストをやって、その土をハンギングバスケットに使えたらいいなと思います（実現にはいろいろハードルがありますが…）
タバコの吸い殻、何かに活用できませんかね…（調べたけど見当たらず）
SDGsに関するコンテンツにより新たに人が集まったこともあった。継続的に続けていき、名駅南の認知を広げていきたい。
とにかく人に周知して人を集め、関与する人を増やしていくこと。
まちづくり×SDGsが非常に相性が良いことがわかったので、SDGsを取り入れたまちづくり活動に取り組みたい
まちづくりに関する目標3, 4, 5, 8, 11, 17
まちをよりよくする取り組みに気軽に参加できる関わりしろを増やしていきたい
可能なことをブラッシュアップし、継続していくこと
今回の様なSDGsを切り口としたイベントの開催
親子で楽しめるイベント
働いている人、住んでいる人を巻き込んだ取り組みを充実していくこと
様々な人が参加できるような仕組みづくり

Q7. あなたについて教えてください。

年齢



名駅南地区まちづくり協議会の会員ですか？



Q8. その他、ご意見・ご感想を自由にご記入ください。

まちづくりとSDGsがとても親和性のあることに改めて気づかされました。SDGsが人の参加のハードルを下げ、参加しやすい雰囲気がつくられると感じました。
環境局様のご協力に感謝いたします。
高速道路の高架ができるのに伴い、下広井町線の並木がなくなってしなうようなので、地区内の別の場所で緑が増えるといいなと思います。
今度は参加したいと思います。
非常に良い取り組み機会を与えていただいて、ありがとうございました。



## SDGsまちづくり推進事業 2024・2025 Report

---

2026年3月  
SDGsまちづくり推進事業実施団体  
平針南リボーン委員会  
名駅南地区まちづくり協議会

編集・発行 名古屋市環境局環境企画課  
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
電話:052-972-2293(ダイヤルイン)

株式会社都市研究所スペースア  
(SDGsまちづくり推進事業支援業務委託 受託事業者)  
〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目1番32号  
電話:052-242-3262

---







# SDGsまちづくり推進事業 2024・2025 Report

2026年3月 名古屋市環境局環境企画課